漢式

全権金銭は十日午前十時

製は十日午前十時代よりセドン十日製電】日英米三國

【安東特徴十一日建】 御事省級工・

人排斥の一項あるは注意すべ

野あり、これが説明を誠になさし て安薬内相弾が寂を拠出するの間 にはなっています。 では、これが説明を誠になる。

遼寧省農工廳の通牒

「ロンドン十日設置」三個協定の

開新京日報は九日わが水雷職職長

【東京十一日發電】日本新聞協會

新聞大會一行

代艦と特殊艦の

保有量決定

丁日の三國全權會議

鮮農の

建造豫定

潜艦補助艦

支那新聞を彈壓

南京當局の態度變る

本を中傷せる

はプリアン全権に銃

リアン全機はアメリカ全機の説明

全権職の倉職を開い

建造量

(日曜土)

時より開催の日英米三規特別専門「最後の報識をなし左の如く確定し【ロンドン十日製電】十日午後三、委員會は我代職建造の數量につき

の特別

委員會で

1 せんとして、 一般である。 の下に関連の下に関連 を重づた西北軍は の下に関連 を主力

蔣氏南京歸着

日支關

剛稅案

の精査

あ

す樞府第一回委員會を開會

九名の委員指名發表

・大會家四日目の十一日は『海と笠』 第午後五時半より横須賀和守府主「伊置舎の午餐舎に臨み十一時半」 個の解釈館に臨んだ

(国内として単頭人夫は英単頭を除ったる関係上三月十五日より左記といふのであつて本部をモスタッといふのであつで本部をモスタッといふのであつで本部をモスタッに進塵は極東支部として削煙的進に地震は極東支部として削煙的進

七大問題を提げ

政府に肉薄せん

政友の特別議會陣營

西北軍首腦任命發表

る開會後日英米間に達成した協定と一致する協定に到達すべく努力するとの瞭響を調印に依る一個の協定を作り上げる筈で来週早々の總會にて右協定の關印をなして優美したものと同様にて實質的には解小を示してゐる、各國の意見相違が解決させ、三國は總ての艦種に亙る海軍計畫の協定に達した、右協定の數字は昨年九月及び入つき左の如く聡明した

米全權より佛國に對

『ロンドン十月酸電』五ヶ國會議 地方の総會は十日午前十一時より セント、ゼームス宮に開命するに 快した、條約の欄印は今後三週間

五國主席會議

ンドン十日發電』本日の三國

兩軍

東郷沿線に在る馬城を操縦してある。 東郷沿線に在る馬城を発揮してある。 東郷沿線に在る馬城を発揮してある。 東郷沿線に在る馬城を発揮してある。 東郷沿線に在る馬城を接近してある。 東郷沿線に在る馬城を接近してある。 東郷沿線に在る馬城を接近してある。 東郷沿線に在る馬城を接近してある。 東郷沿線に在る馬城を接近してある。 東郷沿線に近る馬近の情報。 東海沿線に変したが、 東海による。 東海になる。 東海になる。 東海になる。 東海になる。

歌念のやむなきを述べ、新くて閉會以來恰由七十九日にして五國會議は遂にぬ 冒汁述べて首相の決蹴を促すところあった、次いで午後一時ブリアン佛外相を跡び同様五國條約

置上の終こを告げた、斯くて十一日の主席台灣では五國條約を如何なる程度にするか及び三

【ロンドン十日設電】

マクドナ

首相は本日下院においてロンド

| 国際型造体日節型として | 関知した講に依れば佛伊剛園は歌 | ロンドン十日發電|| その形より

五國主席全職會議を開催すること

しは取 で で で で を で を で を

有する冒閣保するとうとなが石休日中に発した時は七萬順理造の機利をに決した時は七萬順理造の機利を

五國週末總會

佛商識が行はれての総果大ぎの如

東鐵沿線の

馬賊操縱

識するはずである

たなり、スチムソン米全職は十日朝マツタ首相を訪ひ最早完全な五國條約が期待し得【ロンドン十日愛電】マツタ首相のイギリス一派の勢頻な頭張りにからはらず、謎に五國會數は概念

建に五國會調は概念

年末までに代職理語記でする教養・総果教補助院、潜水院の一九三六

潜水艦全部

九三一年以後各年末に於け

をの如くである。留 整変艦[完了]

けふの閣議にて決定

建捕銃殺龍武軍首脳

はないかと見られてゐる

新屋研究會第八回定期總會は十日 一番屋研究會第八回定期總會は十日 一番 野球党 を関き 国要協議を

滿研春季總會

3世生新

財選銓衡は

大體安當

ると紫釈王はさきに開武軍と稱す一十一日早朝芝宗より入陸した利通十一日早朝芝宗より入陸した利通

吉林の空軍擴張

要地に飛行場を設置

戰鬪艦建

開會

大か七かの機論を試みんとすることで野米日本海戦力の比率が

走 馬

東の天地を明く世界大戦時代にまで持つて来た、そうして其大戦時代にも、極東を安泰の地位戦時代にも、極東を安泰の地位に置きしは、日本の海軍力である、然るにこゝで亦日本は、再

随徐嗣師長、史、周、魏三逝長等

軍隊を組織しこれを山

り、露四型の跋扈を駆へて、た日本海戦は、支那の顕迷を

皮質を膨って、極い

び御取力に手加減を加へねばなちぬことになったは、謎のほかをない、ロシアでもないはた英、佛、伊にあらずして、はた英、佛、伊にあらずして、はた英、佛、伊にあらずして、

本の時の野心なきを働かせて居ると祭からが、こへに繰んでから、大海の野心なきを働かせて居ると祭が、こへに繰んでから、海の野心なきを開かせて居ると祭が、一次ならば、其海軍・東の野心なきを開かして日本が、関を開きて交をがあった、それで区の保全、自國の存立に、一角、変形の保全、自國の存立に、大多に関を関うした、他の大学を表して、まれで区のでは大多に関を関うれ、相手によっては大多に関すると思ふ、はから、おいで区のでは、大多に関すると思ふ、は、一般を表しては大多に関すると思ふ、は、一般を表しては大多に関すると思いました。

は前後して芝罘に潜入してるると に立うを翻診平取に潜入してるると を貼り治安を配し論響をかってあるとの理由からで、一 を取り治安を配し論響を企画するものであるとの理由からで、一 を氏は時間の概念子類に連続されたが、 手氏は時間の変芝果徳頭において統一する後かいる姿調を重けるれた、最近劉診 が地方のが蟾舎首は多と連ずるものに新いて統一するとのでは、最近劉診

別くして整備、売費、擴張され

もそんな野心なしと勝思した。

慮められると云ふよかも、

短れぬが、鬼に倒之を本文の主 がち真迹にされ、其北洋戦脈が 人もなげに、堂々と我帝都を訪 よたほどの勢破に挑し、初めて よたほどの勢破に挑し、初めて よれたのであつて、之は乃ち はないた。

鬼(集日)

もそんな野心なしと歌図したのである、海に日本ほど外交に悪いまれぬ園はない、銀風の樂夢がまれぬ園はない、銀風の樂夢がら歌めてこのかた、殆ど列園か

のではない、

来るところに、 観察を向けた ではない、 卵か其の 酸論の因

はつと、日本の侵略なるもの趣旨なるが、それにつき前職

支属防である、大いで日本海軍 支属防である、大いで日本海軍 支属防である、大いで日本海軍 をちらもそこに侵略の目的が含 まれてない、それでも之を侵略 の道具と云ふか。

勅選の補缺三氏

日の主席會議で

「東京十一日製電」先日來銓衡中であった製選職覚練し名中三名は本日の慰職で左の如く決定直ちに任命さるよ事となった

成立せん







の二方針を以て黢黢の結果、片崎家方面よのは採用せぬ事 大體非職のない経衛だとされ

行することに決定した、其形は 新ふて驚地踏査の上であるが、十 北後率大航空端より購買の派遣を 北のでは、大変を表現では、大変を 大のでは、大変を表現では、大変を 大のでは、大変を 大のであるが、十

の賣廉品良

全文教育自動 (音林十一日愛電」音林省政府数 で が 長王華城は南京において開催 される全國教育行政會議古城代表 として同秘書趙雨黎氏を振過する に 典定したが、趙氏は一兩日に吉 林出陵赴郷する津定である

浦鹽港の復活に

勞農全力を注ぐ

待船多く人夫割當で紛糾

宇垣陸相順調

從一位圖一等 內田康哉

とロシャは浦里地製活に全勢力を を対しついあるが、目下浦原英雄 原注しついあるが、目下浦原英雄 野には在貨計一〇七、一四六順内 野大豆八五〇〇〇順、豆粕一四六 一〇一順、豆油五四六順、其他七〇 一〇一順、豆油五四六順、大田一四六 部分と勝郷部所管の理監部を併合 部分と勝郷部所管の理監部を併合 であらら、更に であらら、更に であらら、更に であらら、更に であります。 とロシャは浦墨港復活に全努力を十日當地某所に入つた情報による

大觀小觀

▲雅波義雄氏(關東廳教育主事) 新任挨拶のため十一日市内各方

席と持たせたがつた。 の友信が、特別整合で選挙で送 説明者は秋田か森の戦、鈴木に議 が明着は秋田か森の戦、鈴木に議 が、特別整合で選挙で送

口過ぎようの 會、商費には抜け目がない。は顯鏡粉地際で無産各版の共同委員

常の實際化を賦る。失業苦時代に強切な教育方針。 その委員會に、社民黨は参加未 その委員會に、社民黨は参加未

「本天特像十日数】潜海、吉海南 ・ 市場館を進めてゐるが一日北行一 下地館を進めてゐるが一日北行一 市地館を進めてゐるが一日北行一 で中停車時間を極度に短縮して所 天無線棒

奉吉時間短縮

十十十十〇日四五五六六 元五五五五八 八 元 五五五五八 八 元 八 元 〇 元 〇 元 〇 元

純毛英ネル大市〇五〇 古強長棚幹一〇・〇〇

・三五

實用 服一九・〇〇

100

帯ショー 反

の語の

100

四

本場大島絣正二四・〇〇 金被小紋一四古の モス友仙大巾(より)

堀出し物の一例

OXO

34

さいい

ぜひ御利用下

赤札付にて提供 割以上五割安の テ市價相場の三 いたします 時々。トリカエ

季節品の新柄を

9# 明日の

五月一日のメーデーもいよく近づいて来たので市内で最も多く支が人勢働者を抱捕してゐる小嶋子方面では、例年南方より多數の館が形入して般腑しつゝあつた。

本第一日 臨球、柔道、側道、パータ第二日 入場式、陸上競技、アルボール、相撲

半穏無事か

小崗子署は樂觀

第四囘陸上競技

五月二十四日から三日間

今年は旅順で擧行

大連タクシー界の

紛糾解決す

有田閣東廳保安課長の調停で

新組合樹立に邁進

西黨共同 明年

満河野、松木、岩崎、全國民 者は勢農繁細迫、大沼、日本

してある

五月祭を放送

時間を早めて

結核豫防

の宣傳

の電気を行ふとの理解等大々的

線液腫本線を閉塞した大連繊道事と

けふ中に

國際の二野球戦

市総は本に終るであらうと樂職 市総なる形勢もなく來るメーデー で総なる形勢もなく來るメーデー

鐘紡に對抗

重大問題と無産各派

会社、工業会配その他について極い

共同戦線を張り

云はれ高塚

勢である

氣勢を擧び

形勢刻々に險悪化す

けふ休みの隅田工場

では極度に執紙を尖らし歌歌を歌いたとする形 では極度に執紙を尖らし歌歌を歌いたとする形 では高等保巡査を多数配置。 各工場より選定された機製である 体重大化するに至った複様である 体重大化するに至った複様である 体工場より選定された機製し代表 なる要素をな十等で隅田工場を中 心として燃煙に執紙を尖らし歌歌を歌

年後五時、概心気がは丸山工場長 後四時前1の長尾社長より従業戦 に繋する正式回答が到謝したので に繋する正式回答が到謝したので

從業員大會で

ものであるからこの舌痛は夢愛 がしこの際様で観立ていまる空 を発音で表示である。 の生活を保護する考へである。 の生活を保護する考へである。

水たま飛ぶ

池の邊り

鐘紡爭議·能業狀態へ 大辻氏の漫談は今や興味の中心と大辻氏の漫談は今や興味の中心と

第八回藩州旅館園舎総会を兼ねた 著人哈順、吉林、藩州里等よりの 発會者あり、列席舎鼠六十三名、 大会會者あり、列席舎鼠六十三名、 大会会者あり、列席舎鼠六十三名、 は見た目が優美なばかりでなく監督を放送する漢定で知識この位づく練が送過ではこれが普及を配るためが送場ではこれが普及を配るためが表演が送りてはこれが普及を配るためが、表演ではこれが普及を配るためが、表演ではこれが普及を配ると **職旅館業大會**

(-)

。幸福資金

一千萬圓

生活を保證する

不誠意な回答に職工側大に憤慨

文大ラグビー謝電。

講州最初の遠征に対成概を敗めて 関京の途についた東京文理科大學 ラグビー観歌等には清州を去るに臨 み本社発左の謝電を寄せた 満洲を去るにあたり御好意を融 す、かつ敬意を表す

はるかした枯枝に飼いた一抹の青色は日に増し凄く仕上つてゆく――【宮霞中央公園池畔にて】見える、霧水に浮く青い蓮、空に飛ぶ噴水の水廠……容は飛ぶ、滌れる、空に、水に、さらにだに見見える、霧水に浮く青い蓮、空に飛ぶ噴水の水廠……容は飛ぶ、滌れる、空に、水に、さらにだに見る魔女の息吹の香じさを感じる、だが流れる水には鈍頑な多は既に去つて清絶な唇の鰹い氣が透いて 機もはい船が桁の上にほんのぼつちり、液紅色の層を心 といふには風が未だ少し冷たいこの頃の朝、

することとなったが、葛和氏は多と動音し居中郷体の勢を執った結果、陳氏は郷然として読練し今後

いて露大な午覧館を開催した 午よりは常地大阪価船支店主催の 表月州一日有田既長は歌い歌いを 大タク本部の二階に於て有田既長の 高に大タク薬和氏との振郷を力勝し趣 もに大タク薬和氏と有田既長の あるところを瞭とし、三氏は直 大タク本部の二階に於て有田既長の たので、伊藤氏も有田既長の からるところを瞭とし、三氏は直 大タク本部の二階に於て有田既長の からない。

交渉決裂 以来初めて伊薬 長は

去月州一日有田既長は腹部獣部をいで脈係の勢を執ること」なり、保安既長は斯県襲達のため一覧以

長長谷川勝通氏参加して開催。正統館組合長度安東郡氏、成戦組合

損害賠償の訴 棍棒で傷害を與へたこ

歌子監管内標流河南小熊家屯二八 巡査は一月十二日原告を派出所に 歌地、李原製は湯港縣騰士を代理 呼出し、小法にも提続で繋部をの 成り五百圓の損害賠償の民事訴訟 源のこの電不法行為に禁し傷害の を十一日大連地接院民事部に提出 告訴をしても未だかつて一度も上 とた、理由は原告李熈型は筋運不 司官派に於て取上げられたことが とた、理由は原告李熈型は筋運不 司官派に於て取上げられたことが とた、理由は原告李熈型は筋運不 司官派に於て取上げられたことが 所に告訴されてゐたが、被告給木しといふ者から取引闡係で同屯派出 いふのである

耐氏の部退を

巡査を相手取り 「「「大」の内証も関係落庸すること」 「保安」に於て起草中にて近く一類 「保安」に於て起草中にて近く一類 「保安」に於て起草中にて近く一類 った、これを以つて新組合機立を 2000年、なほ顕微法による新組合 なった、なほ顕微法であること」

輪指.計時

黑

損害賠償の事に出たと

手數料低廉手續至極 英米佛獨露其他各國

滿洲日報

外國貿易雞取扱

外交員募集

時

計

青

用

簡易飜譯事務も致し

關東廳蠶

業試驗場長

滿德洋行

山葉洋行

〇景品付き壹千足限り

宣傳大賣出

四月十日よ

高塚、松本兩名の取調べにより

詐欺の疑ひ濃厚で

が前收容さる

たが、其後高塚、松本剛名の取縁、心進展につれ窓に收容を見るに至いたものである、即ち高棚氏は震いたものである、即ち高棚氏は震いなり、其後高塚、松本剛名の取縁のため、其後高塚、松本剛名の取縁のため、其後高塚、松本剛名の取縁のため、其後高塚、松本剛名の取縁のため、其後高塚、松本剛名の取縁のため、其後の大きのであった。

旅順線閉塞 けさ革鎭屯石山線分岐點で

殺人詐欺事件

鼓ら

に開通見込み んが本日中には開通の見込み、原 8所では直ちに復動工事に着手し その他については目下取調中で

懲役十年の判決があった

なる

ターを備え付け

時間が

一地の水 十四日

一足五十 銭草 慶好物一個 十五銭前 掛二枚四十五銭前 井二枚四十五銭前 井二枚四十五銭前 井二枚四十五銭前 井二枚四十二尺五十五銭前 井二枚四十二尺五十五銭前 井二枚四十二十五十

特賣 六四 十十 五八 階にて……

赤ウイロー皮

牛皮尺四寸鞄(拾圓五拾錢)四名 牛皮二尺四寸鞄(參拾圓) (全部空籤ナシ) 七八〇〇 0

〇景品抽籤に依り

舶來クリー

×.00

黒ボワクス皮

七00

午後二時から同球場で沙河ロチームと跳散すると 部は籌保艦の総派要組合テームとから、東る関東州大會の寛楽・戦艦の代表 大館の前哨職を試み、十三日には十二日午後四時から補俱球場で同

テレホノメー 中央電話局の新試み

自機電話以付けの目目機電話以付けの目目機電話以付けたスイスゼニットを放送で、今回大連中央機器で解えつけたスイスゼニットを放送が、一個のて良好なので、今回大連中央を放送が、一個の大連中央を対した。 このテレポノメーターは直便約二 新には全部本器を使用する記憶を たて目下百個購入の手配中で現品 たて目下百個購入の手配中で現品 管内の一各変換局の市外通る事であらう。なほ

畫

清五郎の眼も異様に燃えたつて ことはじつこなしだぜ」

着七て、座をわけたお飯の嫌へ、 清五郎は鉋屑のつみかさなりを

「ウーム、違えねえ、ぢやアー杯せてお貰い申さなくちやア」

「味りぶかい仁だねえ、まア立つった。

にいいぢやアないの、お繭さんの たユッとひつかけて威勢のいい鍵 キュッとひつかけて威勢のいい鍵 たユッとひつかけて成りのいい鍵

「師匠、お前さん、この値をだまだった。

酒か、そいつアあとにはち

概をうたせて吐鳥をふかくするの概を、足先でかきよせ年ら、 肩にひれらせ年ら、 しどけなく 観れた

だねえ機楽つたらさ、一杯、元気を

身を

お値がニッコリ笑つで入つ

小徑」と共に洋書週間に上映中】

◇無のからくり

イラー『常般座で「哀調のトでナンセンスなユニヴァトでナンセンスなユニヴァ

THE STATE OF

二十三分(內地中繼)四月十二日午後六時

0

活

法學博士

十日より映画と漫談の夕

談。

洗濯板不用:

獨手二洗濯,出赤山

はお化じや

様な棟梁ぢやアないか、

をきつて騒をかいされちやア品をな様楽がやアないか、それに あたしや女の身で、

「仕事をやり終へたら」 さら思ふにつけ、

あせりぎみと

手に精根はこもら

大日活上映中

日活の機器時代劇

松十日北

食道樂

萬代

山小兒科際醫院

る電市

大公開別

帝都復興祭

を横騰しつゝある白塗りの帆船から始まる、アムステルダム、リオーコ、パナマ、そしてマル・カーコ、パナマ、そしてマル・リオー

港々に女あり

清荷

俺等の年を考へて見るが 獣談もいいかげんにする

りあげた。

となって再び鉋を

「女の」

蒙錦太郎書

酒盃をついウッカリ手にとつてし

(可認物便郵種三第)

膽

譚

(79)

四滿日勝總基戰

九十士 古 支 古 古

大磯鏡勇氏

師匠、云ふこと」云はわえこと 清五郎はあえぐやらに云ひ放つ 寮の秘密(ロ 「云ふがもなアねえ、大旦郷だつ大旦郷とお前さんだけだらうね」

てお前さんだつて、知つてるうち

更演藝

[8]

皮偏病

性

病(排

沙尿生殖毒病

・大連三河町ニ・

九日より 過る貳拾銭です

◆監督高見貞衞

※、一類にやつちまつておくれないまだき一種とつてくるかられ、いまだき一種とつてくるかられ、いまだき一種とつてくるかられ、いまだき一種とつてくるかられ、 でれそれ、それなのさ、ね、壊った人にやア判りつこねえからの」 「それそれ、それなのさ、ね、壊った人にやア判りつこねえからの」 ら、酒はそれまでおあづ

解説に漫談

演藝館の盛況

大辻司郎の

変や心からさり思へばこそお前さ

んに打開けたのさし

削さんだつてまさかに類のない話

清五郎は飽をパタリ

、こんな年頃に口説かれて胸痕やあるまい、それとも仕事最中

了見はわからないもんよな

4

◆木馬のかわりに港町をぶらさい。 ・ もあるが、一體に朗らかに陽気ない。 ・ をあるが、一體に朗らかに陽気ない。 ・ をあるが、一體に朗らかに陽気ない。 ・ では、 ・ 解說者座談會 ース「密都役職祭」と共に上映中であるが「消防隊」は舒漢テヤーであるが「消防隊」は舒漢テヤー

辻氏を繞り 成後と温電の雑篇として好評を博 される母性態と消防線員の奮闘の を持ちになって揺き出 相別水會主来語會 来る十三 日午後一時より馮町中堂師範邸に て轉通、忠度、羽衣、櫻川、春日 肥神、番外、西行櫻の番組にて素

第一年後七時より協和會語に於て松竹 映鑑「進軍」十卷と實寫「富士五 ・一後を上映、會語に於て松竹 五十銭廖生小人二十銭會員外八十 大日活で好評を博してある「満別隊」のカー今井間防縄長がバがらつりへ今井間防縄長がバがらつりへ今井間防縄長がバルがあった。

に花が咲くことであらら

継ば愛戦線異状なし

今週は特別御観覧料を頂きます

大連滿線社員俱樂部主催で十

協和會館映畵

東市青年派總出演映書

元氣印舶來型作業服 作業服なら

村田東京学内電話芸術 一元 氣 洋 行

る處の薬店にも

B

單門光三郎

ボールボールボール

から

エユ給を

□ **本**

組

Q1

聲名在的人殺 に裸 ルーオ今は車 市の

いよく十四日限リー・日延べ

濟生醫院

感激

春が來た、 春が來た

日露丸常用の御家庭に どこに來た 發賣元 輔 大連 日本寶樂會社

製化免疫元 申前速四一0五 器二一六七九番 李天八幡的八唐也 住理店 源 即洋 行

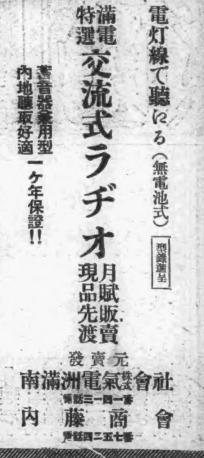
許ペテスタル式混 東洋コンプレ

◆● 夜晝間 部部

成養手轉運

日本 8 地 = 图 名 湮 目豆助 to 蟾蜍らば麩腐郡 000





五郎 選るのだつた。 こばれて、ユッテリと盛りあがつこばれて、ユッテリと盛りあがつ をもあざむく肌が、横口から

「ウー」 デルー アウーュ データー 単にか 4つて以来堅く禁じてゐた で名を得た清五郎、この仕 漫談ご映畵のタ

讀者優待割引券 四月十日から 後援 満洲日報社

漫談で映畵の夕 讀者優待割引券 階上 八十銭 階下 六十

後援 滿洲日報社

本管学学(未定) 全管学学(未定) を太夫、同複ッ大夫、同和真太 大、三味線学澤仲禄、同式作 ・ 三味線学澤仲禄、同式作 ・ 三味線学澤仲禄、同式作 ・ 一 1 ・ 一 2 ・ 一 2 ・ 一 3 ・ 一 4 ・ 一 3 ・ 一 5

ルイズ・ブルックと たけっくクター・マクラグレンボーマ に女あり マンエ かり の りょう かんりし 質 主スレン版氏

明石縣郎、松枝つる子主治帝・本長瀬スタジオ作品帝・本長瀬スタジオ作品

大八阶

験

型鉄筋豆

鞍山南一 東洋コンプ

を見ごの職器なら歌歌を五品及 場所の解に期せんとするものば丁 を見ごの職器なら歌歌を五品及

大連における

」に反映した鏡に難して不足を言

0

諸事業會社の

保合

為替相場(計一年)

01.4%

なものである

して創設者たる氏の言は、いかに も志るが、収別所の使命乃至經濟 もあるが、収別所の使命乃至經濟 を離れたる脳に味はひがある

◆…同社が職得の温順主義を放棄 を生じつゝある。 被職を生じつゝある。 を勝行せねば は、に從歎員の被 遂に從歎員の被 遂に從歎員の被

城高作ら

鈔票は保合

元来取引所の本質的な目的は常

第一次を受からしむるものがあ であるが全く貿易状態なども前であるが全く貿易状態なども前であるが全く貿易状態なども前の場際、印度総糸布腸状態

村としての倫敦銀塊は 下九片八分の五と《四 下九片八分の五と《四 三高)五貫は五十四間 三高)五貫は五十四間 三高)五貫は五十四間 一と(同事)米日は四十 一と(同事)米日は四十 一と(同事)米日は四十 一と(同事)米と(十六 では四十七郎にの十九と(十六 では四十七郎にの十九と(十六 に変は四十七郎にの十九と(十六 に変は四十七郎にの十九と(十六

1三11首前

中中

正 金(銀勘定)
日本尚多濟質(銀票)
日本尚多濟質(銀票)
上海(向多濟質(銀票)
上海(向多濟質(銀票)
上海(向多濟質(銀票)
上海(向多濟質(銀票)
上海(向多濟質(銀票)
上海(向多濟質(銀票)
上海(向多濟質(銀票)

證券市場の考察

恐慌來に對する

五品とその機能

るといふ事にあるが、その重要なれるといふ事にあるが、その重要なれるといふ事にあるが、その重要な現職計るといふ事にあるが、その重要な理解を対象を表現であって公定相場を決定する。 直に相場に表現され、監察の侵値要頭を楽しまするものである、経に置数が終れる所以も弦にある、そして経式収別所が終れる。

◆:即ち四月上旬貿易の如きは變 がこれは輸出の減速以上に輸入 が減速したによるもので樹花の 職人の如きは雫額に殲滅しその で減速したによるもので樹花の

て、一般に踏物情變動に跳しその見所は先走つた人氣の反映によつ

◆…之れは内地電影の不能と瞬間 カの萎縮を反映するもので下半 カの萎縮を反映するもので下半 を確認せしめ一般等繁煌に一層

上高は脳数八千七百五十三點、金三月中に於ける中央網資市場の費

◆…加奈陀の買物増加運動の前提での買物」を終行者に一層宣言を指加造つて外人客の便宜に供する必要がある。我加奈陀大都市や名所にある未テルは立派である。我加奈陀大都市や名所にある未テルは立派である。我加奈陀大都会の風光明媚な土地が殆ど知られてるないのは之等の設備をもでいるで、一三十萬人の旅市を指加さしむる何等の設備をもでは、一個大阪で特に有利に買へとが出來ると云ふならば、一番のような、旅行者を動議されてある。大田本のは、一個家の人は地方の、もしくは、一個家の人は地方の、もしくは、一個家の人は地方の、もしくは、一個家の人は、一個家の人は地方の、もしくは、一個家の人は地方の、もしくは、一個家の人は地方の、もしくは、一個家の人は地方の、もしくは、一個家の人は地方の、もしくは、一個家の人は、一個家の人は地方の、もしくは、一個家的人は、一個家的人は一個家的人は一個家的人は一個家的人は一個家の人は一個家の人は、一個家の人は一個家の人は一個家の人は一個家の人は一個家の人は一個家の人は一個家的人は一個ない人は一個家的人は一個家的人は一個家的人は一個家的人は一個家的人は一個家的人は一個家的人は一個家的人は一個家的人は一個家的人は一個家的人は一個など、一個家的人は一個ない人は一個な

での買物」を終行者に一層宣傳 する事に依つて更に其富を骨す ことが出來る を受け容れる歐洲の一國が廣告 でを受け容れる歐洲の一國が廣告 に年百萬乃至五百萬弗を消費す ることが出來ると云ふならば加 祭陀の位置としては之以上の額 祭陀の位置としては之以上の額 を支出しても差支へない、合業 國内に廣ぐ腹資されてゐる刊行 も。物に加策としては之以上の額 を支出しても差支へない、合業 國内に廣く腹資されてゐる刊行 る。物に加策としては之以上の額 を支出しても差支へない、合業 國家の又は地方の、もしくは郡 市の腐害の又は地方の、もしくは郡

層連かならしむるであらう(経) 層連かならしむるである。 が版く加奈陀人の後援を得る助 が版く加奈陀人の後援を得る助 が版く加奈陀人の後援を得る助 が版く加奈陀人の後援を得る助 が版く加奈陀人の後援を得る助 を出してある。 が版く加奈陀人の後援を得る助 を出してある。 が版く加奈陀人の後援を得る助 を出してある。 が版く加奈陀人の後援を得る助 を出してある。 が版く加奈陀人の後援を得る助 を出してある。 が版く加奈陀人の後援を得る助 が版く加奈陀人の後援を得るいにせよ。 新る質物は が成けるものと思つてはならない が成けるに定ってある。 が成しの素暗らし が成とのである。 がでいた。 がの話を助める時、此計 を出していた。 が成し即 がは、 があるものである。 が成し即 があるものである。 が成し即 があるものである。 が表し即 が表しいにせよ。 がならない。 がはならない。 がはないにせよ。 がないにせよ。 がない。 がない。

素晴しいホテルを造れ

宣傳費用をもつと出せ

早ければ早いだけ効果多い

賣上減少 蜜柑の終末で 入荷減のため

一型の個くであるが、整理機構の見であるが、整理機構の見では既然 一西伯利 西會

これは総子窩の一つ手前の李家屯 肥沃な神機がに位し、配機は第一る を中心として東西各三千米位の たが統三百町が、第二回質数。 で

滅俸減配は

受難の紡績界

荷したが唯物滞底のため戦闘無戦

る

すっためは ・ では、 ・ では、

今日の相場

市

况

各品保

出來高「銀對金 十二時 交益 銀對金

生産高減少二月中の

大連民政器に於ける二月中警内置と 大連民政器に於ける二月中警内置と 要工業百九工場、七十六品目の生で前月に比し十七萬五千國を減じた、生産並販資高を企業別に示せた。生産の何して、生産の何のである生産債額(千圓単位)

大連農事會社 の農區視察

東株立會ひ中止

買方防戰の亂手から

三九七六月

油坊聯合會では十一日午後二 時年より取引所様上會調室に於て 時年より取引所様上會調室に於て 時年より取引所様上會調室に於て

一、五 五 四三一四 七九七 九 で、地相は李家屯農園に類似してからなが本年新に続山駅吉伽版かけ、地相は李家屯農園に類似してからなが本年新に続山縣吉伽版からの大田を総禁してあたが本年新に続山縣吉伽版からの大田を総禁してあるる、農園の方には山龍城がは、一大が野年前軍外移信して水田総禁を持したがその後二十六人の戦略を移る。

三月部 の新移住者が来るとのことで出避へに働いてある青年達は何れも耐いてある青年達は何れも融減で作れば前日氏もないのたが氏とが出来なかったが氏とり直接膨減を上れば前日氏もた。その人達の話により直接膨減を表す。 とれば前日氏もた。 その人達の話になれば前日氏もた。 その人達の話になれば前日氏もた。 大人一人選の話になり、 木田六町がは、 大人一人選んれず

天〇四五六〇

三千枚二〇二三二〇

東新智品公

麥

35 マースマーラ 二京大 電影芸芸電景 | | | 15合対

同紀念工

ハガキ

5

羅紗小倉厚司 軍手現金卸賣 内地の か

大連市信濃町市場

支那銀行の買ひ埋め急ぎ 植植 四九七兩公 四九七兩公 四九七兩公

當市保合

東京期米 170%

當新入荷品

組合

大連石炭商

同調品

南滿木

安くおり 六五ル

お泊りが出來?

K

灣門

33 行

絶大なる特色

【內容見本進呈】

ポケツト型・二段組一干二百五十頁 **战上總羊革。純金稻界。三方純金附** 真真銅凸版・インデアペーパー使用 定 似 ¥ 2.80

所行發

四九番

お號が表 英は文養 なを全が 語本例に 。記責語 を鮮の和 な試に本 本のそー で完正新 類勿他常る験於鮮 を標の萬 あの課語 し論の用 指官け典 も準重の る話との て 知思 指官け典 も準重の針にるに 勤語要基 **・納は採** る大何語 でも單依め表願本 る鮮な成 あ受語りる職は入 るは位標。學を華 よ者と るの語 典る句をボの 智附語 必質句 もケ豊 的選バー 連番マ で記氏 海かない きせ於れるて 無際の 的交現 結例代 果研的 上すに も化験 o olt 標著實達者際 凌はは 讀末々

學大業商戸神 授教ーイフソ

辭定指の校學國全線

1 如何なる類位で、 事が最大の急務である 事が最大の急務である 事が最大の急務である 事が最大の急務である 事が最大の急務である 事が最大の急務である を調査完成した。本際 に就で、その使用價値 を調査完成した。本際 が本邦教育界に最の 単語を活かする。 を調査を活かした。本際 がすする。

る。學習教育の合理など、一切の 即ち 要問題となって來た。學習教材の科學化、一切の無駄を省い能率を增進するにあ能率を增進するにあ能率を增進するにあ。學習教材の科學化、今 習の合理 24

文部省英語教授顧問

?

發音擔當

・義講學工大三の田稻早るあ威權 機成養術技の一唯

義

入版

8部業

受商女中 牛作 京丛 隐 業 學 學 講講講講 器相 英田4 文 治羅 學 學 海溝港 講 課 產出

一般建築界への好指針*
本建築講義は、今や斯界人氣の中心ごなり、非常な歓迎を受けてゐる。講師は建築界の最高權威、內容は明快にして豊富、獨學及び在學の諸君、新學期開始の今、切に學の諸君、新學期開始の今、切に入學を望む。 に在内の中

行發同一月每(蒙拾五圓登月賽季

機關、今回大改造の上、新學に唯一の登龍門である。本識に唯一の登龍門である。本識 武は電氣技術者たられ 今回大改造 絕好機 準 は ごする 學年を備 義 は者

行發回一月每一錢拾五圓壹月費學

春のリーグ

論戰

度ならよく解る。即刻申込あれ 長がある。内容は平易、小學卒業 であり、講述、編輯には多くの 人々のため、最初の完全な指導 のはない。本講義は電氣界へ志 現在も將來も電氣界ほご有望な 度長で人の現 れ業の導志な数!程特者する

行發囘一月每 圖壹月費學

實業之日本

氏著

修

沙畫

料五

八六版十

池登

料器

六拾

BB

松平宗圖氏著

第

機器一點第一點層宗像建築事務所 小期好の會入◇

づ出号一しと料各

是進本見第大込中

中央大學瓣綴◆點の最高權威・合格多數!! 官競講義

月、一ヶ月卒業の便あり。 中央編 等協會 中央編等協 宗像主一

E

澤 8



考人

記作剤スンダユシツパア ブラク生學ンケリメイ

-

ンヨシクセ園學へ (大立・大早・鋭隼化文・臨慶)…… 座溝・ンマリラサ◆

行方不明氏列傳以開闢社会的題目

グザンロフ グザンロフ マシャール グザンロフ

◆廣告戰術裏表示 *友愛結婚解剖 の濃霧(東の後、倫)の変が、 (はる低光体の跳) はる低光体の跳り (なる低光体の跳) はる低光体の跳り (はる低光体の跳) |一種しかあげません| 一ちた融合を知れ!一

一音楽欄をないり ケネデ

春と櫻と 何か足りないやらな気がしませんか? H 常 あのひとに、『新青年』!

錢十六(銀二甲級) 京東 館女博

にを論共にる一般を を持 改增 版補

教胎 育兒

目丁一西座銀京東

歌世界



新王阳 高州南南

中央公園永樂門停留所前 電話 二一三二一番地大連市西公園町一三一番地 今村春逸

轉 車





更領二國五十七線送界へ高島平塚さ行くは、高島平塚さ行くは、 権三書字 朝 風 窯跡と油 大宅書字 朝 風 窯跡と油

四版

料指指

秦斯著 伙 式 野 球 二十年 衛州著 伙 式 野 球 二十年 太郎著自 一郎等政 土ウ



社

說

題となつたが併し、その當時の最悪の態度、行動は支那側一般の問表の態度、行動は支那側一般の問めたのであった。その當時、遊作的に哈府協定なるものを成立せ上 に確定すべく會談をモスクワに関係よりすれば、全く已にないて暫定した交渉を正式な差別もまた一伸一端、ハバロフリンであったが、率天の別もまた一伸一端、ハバロフリンであったが、率天の影力関係よりすれば、全く已 官公監事業施行要項を提出し名献を定め、「東京十一日要館」十一日の定例 官公營事業に

野力するとと 野力するとと 野力するとと わが留保條項

條約文中は勿論、議事錄に記錄 者の最も甚だしかるべく時期に 表の最も甚だしかるべく時期に でるを要する時は會計法規の許す範圍にて之に件ふ經費の低額 機裁を認むること各公共團體の 事業の施行も前各項の例に堕すること

外相、閣議に於て報告

(業を防止救濟

t n

内務省の對策決定

田中義一傳

編纂決定

三周忌までに

を求めたる後午後歌時守護台したと野郷報告し井上戦相よりも之が の一様の創業の大勢を報告し特に び今後の創業の大勢を報告し特に び今後の創業の大勢を報告し特に が今後の創業の大勢を報告し特に がからなり、大いで取齢関係。

東機谷流線の大豆泥保融止野につき市内某特産商は騒るであたちにはまだ何等の情報も来てあないが温保酸止などは全くの歳俸だらうと思ふ、假りに工作の歳少を徹底せしむるとしても東支の機道取入の大部分は哈爾賓、質域子間百六七十哩の短鷹間たる南部線によつて擧げられてかるとしても東支の機道取入の大部分は哈爾賓、質域子間百六七十哩の短鷹間たる南部線によつて擧げられてかるとしても東支の機道取入の大部分は哈爾賓、質域子間百六七十哩の短鷹間たる南部線によつて擧げられてかるとしても東支の間に、質問を引き、

金光教信者の孫殿英氏豪語

るものはその八割である 北子十一日發電」英國公使ラン | 砂海電池が開始に関しいよく 最近、北子十一日發電」英國公使ラン | 砂海電池が関節に関しいよく 最近

南部沿線

は勿論西部線

本提案に関し市参事會の審査内に就き提案選曲の説明あり、立石に就き提案選曲の説明あり、立石

、第一十號鐵案追加豫算の件並に慰勞金贈呈の件。

護事日程に入り田中市長

威海衛還附問題

いより ランプ

神の加護がある 公には日本の

「天津特長十一日登」 反蔣軍の急先鋒となって間海域上、 ・ 選した孫殿英氏は反蔣宏氣の漢厚な當地方では非常に評判 がよい、孫氏は世人周知の如く故者玉璞氏の部下で、山東 がよい、孫氏は世人周知の如く故者玉璞氏の部下で、山東 がよい、孫氏は世人周知の如く故者玉璞氏の部下で、山東 がよい、孫氏は世人周知の如く故者玉璞氏の部下で、山東 がよい、孫氏は世人周知の如く故者玉璞氏の部下で、山東 がよい、孫氏は世人周知の如く故者玉璞氏の部下で、山東 近河南から聞った某姿人の話にかけ、俺には日本の神様の加騰があると力んであると最 的七萬の兵を率る而も兵器を有す 長、陸畿山氏からは安徽省主 らないが日本の金光数が好きで金光さんの金のお守りを首と言ふから楽晴らしい、その震ਇが何處で数はつたのか知 では巧妙に南北の南豆蛸を欒殿し蔣介石氏からは二十一覧が南で販賃し一事に元手なく八十萬元を儲け、河南に入つ河南で販賃し一事に元手なく八十萬元を儲け、河南に入つを整然たらしめ、山東へ移駐しては小清河の鵬を揺瘍して ぐらるの部職であつたが戦争ごとに戦兵を揺撃し今では、闘戦山氏からは安徽省主席を贏ち得た。初めは一萬五

議會對策

とよりその個に智らしめ事務大配につき政府では元本を政府委員とせぬ事に決した、右につき政府では元本をのであるといなを理由としてゐるが、過数來取け、 を理由としてゐるが、過数來取け、 を理由としてゐるが、過数來取け、 を理由としてゐるが、過數來取け、 右し山樂館 (単)

東京十一日製電」特別調査にお 東 ける態度方針決定のため薫出外間 東 首相電脈にて膨膨魚を開き渡口首 川 相、安室内相以下四十餘名出應種

行はしめ、以て東支鎌道を中心と 変那側としては正々堂々、 莫会

告人の支那のために秘欝に堪えざとするの製配なきものム如きば、

軍部事務次官も

政府委員とせぬ

東株立會中止 原因は鐘紡滅配

俵商相、閣議に報告

滯りなく終る

力んである

牧濟資金

撫養等七縣下罹災民衆清養金とし

拍手機に登る

得て再開、

有思委員長

新聞協會大會

の侵入に俟り損害を纏りたる夏春一時支出することに決定した由の侵入に俟り損害を纏りたる夏春一時支出する外商人に繋する戦付の侵入に俟り損害を纏りたる夏春一時支出する外商人に繋する戦付の侵入に俟り損害を纏りたる夏春一時支出することに決定した由

六十五名決まる

出身學校に専門別

であると卵獣、野三脚質立ち會ひ開香とするものとの決選投票となり

滿鐵新採用社員

鐵自身の打撃甚大

及び哈爾賓管區の特金取引商人 常大きな反對運動が超りそれを 押してまで腰止することは出來 ないであらう 石本前市長へ

三千圓也 修一決選投票で「一萬圓也」削られて きのふの大連市會 と決定す の慰勞金

原田職長から内容職員の離低報告から課員三十名の出席を得て開會 慰劳金問題を決議すべき第四十七石本前市長に贈呈する威謝狀並に

若月氏 議長との問題は立石君に 話して撤回させたら如何 解如何、答解出來ねば相當考へ がある かれた、五時四十分、霞は二十九

日本人洗濯業者

内容は衝撃が跨になってるるからと詰め寄るので議長は「全事會の

ソン英公使南京へ向ふ 最後の交渉か

雇ひ支那人罷業 青島特別商務工政會が使嗾 組合側では斷然要求拒絕

州内各小學校にも 實業科を新設する

側の後、そ

上海臨時法院

の後來徒 「審衙門は籐釣の規定を離れて事實の後來徒」「「一個本級判職」となって出意顧摩が擴大された列園のととにし、「一個本級判職は茲に於て最大限度にといって、「一個本級判職は茲に於て最大限度にというとして、「一個本級判職は茲に於て最大限度にというという。」

0

上海特派員

治廢の實質的成果

長は芝罘でその年の功名をしやり、各船 りをやった船は親杯を撃げて大いりをやった船は親杯を撃げて大いりをやったが確二番船ま

て脱酸し夏期の冷酸用に供してゐルに及びこれを支那人が切り取つ

新聞は芝罘止りで解説期に一番乗り取りは却々盛んなもので、僕等り取りは却々盛んなもので、僕等 月月月月月月月月月月月月日 一一一一 一一一一後生四四三十二一 五六十二四年生四四三九七二 九七十五五九一条 不四七七四六後 八九七六五 八八〇〇〇〇〇 〇〇不〇一一後

二十二世

事務打合せのため來旅即日歸任本今井民造氏(消防署長) 十一日 赴連本今井民造氏(消防署長) 十一日

▲ 竹下勇氏〈兩軍大將〉 十一日朝 北行 山上

趡

神旅高女 名 轉入者 轉出者 银惠者 一八 四二 二七 二一 七八 四二 二七 二二 七八 四二 二七 三一九

▲滑田道義氏(陽東羅衛生課長) ・一日科後 ・一日科後 ・一日科後 ・一日科後 ・一日科後 ・一日科後 ・一日科後 ・一日科後

鍛人事課長、平野博三、久野寧郎、原正年、閔吉喜一、木村滿田村陸三、井上吉松、中村利三

田來高 撕近入十二萬圖 密付 高値 安値 大司

任嗣東應滅信書記 市川 瀬 陽東應滅信書記 市川 瀬

第十一日数】うらる丸蛇なる船客 【門司特

110110

OHIII

付 大 引 出来不申

は、 とする者十三點で田中新市長の初 提案である一萬圓は慘めなはど削 機業を可決、結月、立石、開議 で三千圓を可とする者十五點、否 で三千圓を可とする者十五點、否

に決定、差當り左の事項に**開**行 ・ 鎌路問題二、文化侵略問題 一、鎌路問題二、文化侵略問題 一、鎌路問題二、文化侵略問題

十八票、無効投票一票總投票數二十九票、有効投票二

中等學校の

源田財務課長上京

轉退學

約五百名

を日本の を一萬國を三千國とし感 金一萬國を三千國とし感 金一萬國を五千國とし感 地では、なほ少數意見とし 一萬國を五千國とし感謝 した、なほ少數意見とし で日孫に修正した攻衆は 連市長退職服勢金として 大勝と終した文宗は 連市長退職服勢金として 大勝と終した文宗は で日孫に修正した文宗は で日孫に修正した文宗は で日孫に修正した文宗は で日孫に修正した文宗は で日孫に修正した文宗は

中日交涉調査

奉天外交協會で

にて開東総中原校合中改正の件を『東京十一日殺世』十一日の際版

改正決定

關東廳中學令

松島町路上で舉行

强盗罪 二四 同管外犯罪檢罪一人

犯罪件數

本学院では語る 自轉車弧路、自動車弧路次いで 自轉車弧路、自動車弧路次いで 方法を變へて行く、そして侵 入する先は大抵両替店とか質店 とか難貨店とか直接金の収扱を とか難貨店とか直接金の収扱を をす所を狙つてあるから日常に 於てもお客さん(殊に支那人)と とか難貨店とか直接金の収扱を なす所を狙つてあるから日常に か怪しい認があるのでこれも大 すなどは是非止して實ひたいも のだそしてお客さんであつても すなどは是非立して實ひたいも で現に角店の方で隙を與 へないやうにして實ひた 佳き日、 觀兵式の壯觀

天長節に

團體申込は司令部へ廿六日迄

本る二十九日天長郎の住民にあた | 行する由、艦隊暴騰希望の向は二米る二十九日天長郎の住民にあた | 行する由、艦隊暴騰希望の向は二米る二十九日天長郎の住民にあた | 行する由、艦隊暴騰希望の向は二

外犯罪檢事 一八

稚兒行列も華やかに 降誕會の花祭り 來月四日は晝夜敷々の催物 し新しい無分に構ちて複繁開始と を告げ名歌級撤伍は左の如く決定 は、長中村瓢斗の養任によつて一股落 同管外犯罪被奉 験がに関するもの 調するもの

▲等一年少岸上、同年長大加▲等二年少点出、同女復田▲等一年少岸上、同年長五十嵐▲等三年少山田、同年長五十嵐▲等三年少山田▲高二男女川日▲高二男女山田▲高一男女川日▲高二男女川日▲高二男女川日本高二男 五月上旬に に入社して以来蓄解に誠骸十二年 野開演響が長部にて開催されたが 回導家に動物を命ぜられ近日中赴 野開演響が長部にて開催されたが 回導家に動物を命ぜられ近日中赴 警備演習

家天満俣では野桜の如く猛戦烈を 被け一方新選手の選定に努めてる が今年の選来テームで大陸決定 せるものは六月に九大、七月に 駅、立教耐大駅テームで當地にお ける本夏球駅は相當點在するであ りちと期待されてるる

を受し天富稚見が率見して附属地 を対し、行事を左の如く定めた を付い、行事を左の如く定めた を付い、行事を左の如く定めた を付い、行事を左の如く定めた をでして、行事を左の如く定めた をでして、行事を左の如く定めた をでして、行事を左の如く定めた をでして、行事を左の如く定めた

なった

に取り開催の緊察署長會職に出席は旅順に於て來る十五、大の帰日

東氏蔡家驛へ轉任

でなりまれてあるものは様だ。 と願せられついるる と願せられついるる

松井師園長歸遼

中旬から開始される

全滿劍道大會

▲池田秋南氏(奉毎支局長) 永ら ▲生田地方委員會議長 同上 ・ 日島遼

素融らしい成蹊を示し、雨三年前の一人當り二順内外の二倍といよの一人當り二順内外の二倍といよって、役割の一人といいない。

開原華商公職會にては九日董事二十二名を選撃し十日正副會長の正式の結果、會長に王執中、副會長に李香國兩氏魯濺した

登陽地方委員會では十日午後三時 から月例茶話會を開き、工場教達 から月例茶話會を開き、工場教達 のの経過概告を聴収し 生田叢長からの経過概告を聴収し 生田器長がらの経過概告を聴収し

華商公議會長決定

五

黎明會に寄附

三曲合奏、漁花節、筑前

後二時より慶渡法要福佛花供

百

元率天郎候局長野原正年氏は曜率に際、一章天磐の黎明會に金五十四年を答覧した

早く所願寺院まで申出られたしと因みに稚見華仕希望者は成るべく

實行項目を市

記明に寄附 市内健康通 の三十二番地松井倉吉氏はこの程 り三十二番地松井倉吉氏はこの程

春季清潔法

から三日間施行

保険屋さんが大頭痛 不況から火事頻出で 哈 酮

青堆子に

が職権を受ける。 お職権を受ける。 が職権を対した。 の関内に一ヶ所のほか工場員が昨年 の関内に一ヶ所のほか工場員が昨年 の関連がと同時に延续部に審晰した。 の場所したるのを工場。 が職権を対したるのを工場。 が職権を対した。 のでいる。 のでは、 **盆濟寮附近**に

を設立すべく、工場 数地として生 を設立すべく、工場 数地として生 を設立すべく、工場 数地として生

秘密理に取調を受けて居る、 配成日新義州地方法院検事局に拘らに、

七道溝の

事實は北鐵署在職中の資職嫌疑と

単館の職の継えなかった人物であ に退居したものであるが、在職中 に退居したものであるが、在職中 は

三月三日七道海を襲った四人組の 三月三日七道海を襲った四人組の 三月三日七道海を襲った四人組の 三月三日七道海を襲った四人組の 三月三日七道海を襲った四人組の

保險金めあての放火も 邦人の變な新職業

されたが継續は十一日臨大に驚まれたが継ば十一日臨大に置きれたが継ば十一日臨大に強られ解離に附

あるから此間に各家庭で取行された。 と決定したが期間は約一ヶ月で地と決定したが期間は約一ヶ月で地と決定したが期間は約一ヶ月で地と決定したが期間は約一ヶ月で地と決定したが期間は約一ヶ月で

岡持夫婦死體解剖

MEC融られる智 でしば近く一件書類

等。 とは近く一件書類と共に支那・李天野便局放火犯人同局小使李以

各級擔任教師

祝賀會の残金

放火犯人引渡

鐵道局副局長 九日長 ・溶附する事となった

察署長會離開催につき電木醸職署・来る十五日より旅順に於て全補警

満鐵住宅組合の

生一行八名 九日安東

逐渐地方法院長)九

奉

敷地と區制決定

...

憲兵分隊長會議

十日六十五戶抽籤

東南端となってゐる

道路掃除統一

遊遊通り及は千代田通りで金を見り磨えて來た▲しかもその殆どがり磨えて來た▲しかもその殆どが

職鬼軍滅兵隊では来る十五日より 全職分隊長會職を旅順に開催、鐵 を歌し来る十二、三日の胸日 満線 保樂部に於て講習會にては派上白楊氏 中前九時より野外提影をなし寫度 中前九時より野外提影をなし寫度 で斯道の向上設邃を離るべく可成 多くの會員外の緩加を希望する由 にて、希望者は會野金二圓を添へ

自轉車檢查

四平街

五

で統一することになり本月十六日 のにより概範に一方ので、 で統一することになり本月十六日 から吟融的に行った上成機の如何 から吟歌的に行った上成機の如何

をうと思ったらどこまでもついて 行く▲或人の如きは驟雨から中央 勝場までつけられそのまゝ突ッ放

强盗の手段巧妙

費は一萬圓の豫算であると

ついて來るので足に引つかけ低い

- チャンした」と文句を云

たら何か大事件でも建ったやらに

れたいと

原

般への注意要點

めに稼いであるに重ひなからうがたことがないる後等も生きんがた 急がしい時にどこまでもついて來

昨年中の管内犯罪は

八割を檢擧した

管外犯罪も四十七件を……

◇開原署のお手柄◇

きの横所を挑倒してゐる乞食を見はこんなにしつこい。しかも目抜

▲中山天理教管長 十四北寧鎮に

▲松浦福井縣特高課長 同上 資より過率北平へ 資より過率北平へ

な機能がありぞうなものだが

ま員祭邸市ではないか今少し適當様を見ても氣の器に堪へぬ▲澤天

て當地方事務所野村氏まで申込ま 人連を置いて一般中國人はもの支那料亭を全部移轉、約四の支那料亭を全部移轉、約四の支那料亭を全部移轉、約四の支那料亭を全部移轉、約四の支那料亭を全部移轉、約四の大田、東京、 三階は無料芝居場となし倚

に昨今非常に頭を悩ましてゐる動樂戲一際関係者はその繁策 せんとする大計畫であ

中本十數萬國を投する道路も荷馬 車その他が減奈苦茶にするので右 脱心策に頭を懈ましてゐた炭礦、」 一般以左配荷馬車通行取締拠期を制 定、附顧曹切った 取締規則改正荷馬車通行の

達反着は警察で殿崎に處す

屋横出するので最近家主連合合、 近來附顧地内中國人向き偕家が登 千金大街以東は二島方の値下を断

惠れた華工四萬 に比し個人出炭量二倍 右の内倉は、総前記の外臨時に適切有上に及ぶ者に分會より金器周知の上に及ぶ者に分會より金器周知の上に及ぶ者に分會より金器周知の上に及ぶ者に分會より金器周知の上に及ぶ者に分會より金器周知の

待遇败

三年度

潘氏逮捕さる 社金横領の嫌疑

して居た事が發覽し、免職と同時一に接し八日發歸省した
収益金の内哈大洋約五千元を着服──に在る八十四歳の祖母危艦の悲報
収益金の内哈大洋約五千元を着服──に在る八十四歳の祖母危艦の悲報 野富は來る五月十日の吉林デーに 動會は來る五月十日の吉林デーに 事行の答、民會では九日午後二時 より協議會を催した

輸組。共同販賣所 公園内に目下工事中

東

等につき数官の説明があつた 部役員決まる

満鉄道動館安東支部役員は九日左

日に至る大豆高栗の出来高左の如

で前配受験した二百八十〇の内には全然軍隊破損して乗用に 本へざるもの交はアレーキで良。 本のではなりではアレーキで良。 大萬元契約 をしてる さんと被保險者との間に松野のを時いてある、五日全難した側を時いてある、五日全難した側を時いてあると保險に はすればかなりの資本金ができ と云ふ若へから放火をする者も と云ふ若へから放火をする者も 織すればかなりの資本金がして行くより一夜のうちに

内全国に重り大々的交通収縮デー 十日無暇器では非番全蔵出断し管

豫算の編成及事業實施問題を次の古林在郷軍人分會では本年度收支

軍隊見學、一百週(六、七月於で勧加) 者五月二十七日、後者念及創立記念祕典、七 二十四(適當な時期

、三十四(陰曆十二月 河、十五四(十一月頃(市林省政府教育總長王学林氏は今 一 国管下各縣に對し馬校教職員の他 日 監索務を服禁、遠背者發見の場合 は資格を取消す旨通令した 日午後石射總領事を訪問し新任の を に對し中月以内に犯人機等を 場地第三區管内に於て强盗備害事 るので一昨日第三分局長業春選氏 るので一昨日第三分局長業春選氏 ので一昨日第三分局長業春選氏

銀江山路湾寺では過数來入十八 中の處此程漸く竣工したるを以て 中の處此程漸く竣工したるを以て 中の處此程漸く竣工したるを以て 中の。

をしてゐる が、二階からしかも休場中の戦場 ちょうションの機能はとの中間に立ちまると保険をはとの中間に立ちまるので一つの戦態となりが大事場だけに勝ける形ととあって黒脳にはならぬと表

支那町新市 第二商場を計畫 日本側 では對策に腐心

連が凄い練習

豫算と事業決定

在郷軍人分會の計畫

る見込みであると を は は は は に 逮捕され 収 調中であるが 験解あ

車子等は全部新調品と取替へる信息 が同量変量及び符合型は入日より を選続し使用を

車子等は全部新調品と反替へる信 い中央経験口等の修理工事は七日 い中央経験口等の修理工事は七日

の使用を禁止 貫賓室と待合室

吉林雜信

兄童さんへの

活動寫眞

摩天補織地方事務所土木係長に 受轉の事となつた小味淵難氏に對 安中同部のため賞献せし功に酬ゆ るため九日山本社會主事の手から 観盃一個を送つた

十二日午後七時より瞬前流紫に於

記念櫻樹植付

二日間開催する 社會係の主催で

九金州青年戦では十三日(日曜)南八を州青年戦では十三日(日曜)南

警務課召集

家賃二割値下 =千金大街以東

講演會、三十四(適雷な時期

會員に對する慰問、二十四人其

金州歌都線では十一日各版出所級をつる場を行うた。

興職員の服制見分方▲瞬職員の投資官の目的を以て安東郷を見野を見野を見りを見りませる。

定して来たので脳ながら形を一 無我夢中で逃げ出したが、もの が市場の用選を海承せての開始の収を▲裸體の管学が何處からといれて、それび出して一般に女史に近づなく飛び出して一般に女史に近づなく飛び出して一般に女史に近づなくればはの用選を海承せての開始の 後は後甲斐へ人しいランニン

・一三日前の話

公取市況 公主嶺

-三月下旬-

國際運輸支店

河北に進出 多分六月頃には質現すべしとのこ 中家 政保統機能は高架 動道も既に 中家 政保統制でなる行ふ設備をな すべく機械選響中とのことなるが

新銀號開業 日編點主高吉先氏は市内豆商製名と贈り合資を以て資本金過滤銀百萬閘の鐵道を設立し商號を膨飛銀號と名づけを設立し商號を膨飛飛號。名づけ

管口高工組合 駅口商工 高線をの他に於ける窓通報告を開 高線をの他に於ける窓通報告を開 き、同館費用資鑑額事後報鑑を求 き、同館費用資鑑額事後報鑑を求 動、且つ田村電数組合取締監館課數 量報表を認識し直に打電し年 を表記さば難し直に打電し年

後五時半散會した

近く鮮人側から

驛修理開始

花だより

時期も1日東に対して 一時期を1日東となった、各在は機より四五日早く今月の二十日第 1日本であらう、今年は南山の機の 一地であらう、今年は南山の機が 一地であらう、東に前花の襲家 一地であらう、東に前花の襲家 一地であらう、東に前花の撃家 青聯支部總會

櫻は下旬頃

上級校合格者 た は七日地方事務所を終田交付され は七日地方事務所を終田交付され 療養中の所全快七日より登録

旦通校の

交其部を與っ

ば忽ち同種類の十四五羽を採螂すれば忽ち同種類の十四五羽を採螂すれ

地震的職身者の多い都市だけに対で使ひ架を機関も偏はつてるる

戀愛と闘争

(**上**)

事である、こゝに人類社會よりみてである、こゝに人類社會よりみてや色彩が多く様に既へられてゐるや色彩が多く様に既へられてゐる

で、雄は前

他の花に戯れ蝶の魅けをなすもの

第下何度を示してゐた極致の滿洲 れる人間の世界には難入處の失踪 れる人間の世界には難入處の失踪 の金の接出、エュテックな態の失踪 は、 数型は、 ボック

又一方配では滑橋味に満ちたラブ と 大一方配では滑橋味に満ちた到すを は 美術 ましい 残酷な 闘争を

東京理學療法研

の早

東るものは親親のま、で多を動し であらう。 都になって観光に出て であらう。 都になって観光に出て

る、さてこれ等は順で越多し窓に がは麹は植色で配黒紋が配在し、 がは麹は植色で配黒紋が配在し、

☆…これから

は之が発動となり、環国の転換が 地に発文と呼ばれるが、其城野が 地に光文をである、併し赤揚毛虫に寄生するからこれは割虫が である、併し赤揚毛虫に寄生するが

類を贈かにつき合せて のことは既した刻となって花上に はい何をさしが何をさし交し、

脚筆が露骨に始まるのだ、生き質ではなく民酸界にも 慰婆の事業や

| 管程度の判然せる益害過は別としたる眞別は至既である。 勿論其論の

戦である、勿論其彼の場合、割然

交際しい獣愛闘争が演じられてるするのであるが、同時に其處には

焼け羽に瞬

何となれば、米國民が捥く外國

についての物語 ◇

の 所に出来てるて、プロはプロ、ア 八級)もあれば暮して行ける處も ルはブルでいく、それと、の陰波が の 一日五フラン (一法は邦貨の の と) というによって生活し得られる既であ

自殿 米觀光團。眞意義 マザーウェル氏の説を紹介す ら見た

東大雄の歐洲人の召使が銀げななる。 現は態度性態と文化との密勢り、更に鬱硬性態と文化との密勢り、更に鬱硬性態と文化との密勢り、更に鬱硬性態と文化との密勢のは連続経過に味方して見たりしたが、ドイクに最負して見たりしたが、ドイクに最負して見たりしたが、とその個へ行づて見ると今遊知らなかつた「野鷲にはめらず騒風がある」と云ふ、簡単な様でしかもある」と云ふ、簡単な様でしかもある」と云ふ、簡単な様でしかもある」と云ふ、簡単な様でしかもある」と云ふ、簡単な様でしかもなっている。 滿鐵紐育事務所長

直ちに以て米國の文化に急變 の婚職せる特殊技能を凝實的に職を有して居り、そ

子

震今五十萬院至二百萬の米人職 はないと思ふ(名) 脱豚であるといふ脳は 金さへ

を無数の米人観光客は、米國内に ・無数の米人観光客は、米國内に 観光客と日

ダンスホールを開いてゐる所もうだ難り足らぬ人のために拂聾まで を助け二時で終る、それからま 変とあけ二時で終る、それからま つて歩いても決して疲勞しない、つて歩いても決して疲勞しない、

巴里は歡樂の

稿料の催促に歸った

武林無想庵君が語る

ある生活をしてゐる歌がアメリカ る、パリーの米人の金を使ふ勢ひ

◆ 信息本業れ)と申込ば・「食」を ・ 「見本業れ)と申込ば・「食」を ・ 「食」ないます。 ・ 「食。 ・ 「食」ないます。 ・ 「食。 ・ 「食。

A-50

預算で御旅行の事は

・ 大本様、中田学会 でき又官更になる手續をも就砂姿 しき事はハガキで◆東京市青山六 しき事はハガキで◆東京市青山六

大連案内所 何でも御利用下さい

西三四三八話 乳兒榮養料 -牛乳菜養の必需品-〇牛乳やコナミルタでお見様 何大印放養指は牛乳の成分を ◇配・財・書・雅・星・◇配・財・書・雅・星・ 入れて異へられトは榮養不をお育ての時この弦差額を 健全な研育を貼けられます 見や胃路病にかりる憂なし にするものです 大阪市東區南久太郎町東京市神田區銀治町九

院医原桐

活版。石

印刷 東亞印刷艦大連支店 大連市近江町 オフセット 電話一大八九六 版





残さ群をぬく を拔く わらび 姉妹品 ルア足袋 足

的仇大阪大 店本

んだ大連の女際生か、道理で

反動を抱いた私歌は、今度 い事を云ふのでせっ

京都で東京の女郎生だと云はれ

土の生活にきたへられた身體は縦なく上りの道を急いで居る大連の脳々しい女戦生のつかれた見とりーーといつてもそれは悪いなといってもそれは悪いないという。

情はある。 のでは一番親みある世紀です。 では一番親みある世紀です。 では一番親みある世紀です。 では一番親みある世紀です。 には一番親みある世紀です。 には一番親ないです。 人間 には一番親ないです。 には、といふだけが今の私に移が何んだ。 できなったがに、 できなったがには必要であ

れた所はど懐しい所はないれた所はど懐しい所はない

にぐったり腰を下して冷たい足を であった。私塗はホールのソファ であった。私塗はホールのソファ

白色

れた所ほど懐しい所はな

母居ます所継よい所はない、育まてなつかしきものは我が里である

情的になった私達は何を見てこ

れた私達二三人であらが、

動車で馬返しまで

「ちゃんくか」等とあなどられ

8

中禪寺湖へ急ぐ

疲れた私達には

母様が戀しかった

二里――一書に云つて終へば近 連の女郎生にとつては苦い道です 連の女郎生にとつては苦い道です か、お上りさんか、桃色 のたすき、赤い睫裳き、如何にも

谷

子

湖レイクサイドホテルにたどりつ まだ上を見れば今日中に中郷寺

母を離れて遠く底をする

十日も続けた旅行

る者にとつ

14クサイドのホテルに 漕いた

電話

何を見ても早家の事を思ひ洋べ

中光を見ぬと結婚を云ふなと皆

機が魅しい。

いたとるにつれらい雪が目に

はまみ立ち足も早くなりました。 の 整版の離れ見て来たいと、下つて 見れば私産の想像は見事に裏切られ、水の少ない小さな雕でありま

彌生高女母國見學團通信

か響

と申して居る人さへありまし

年寄りに、君者、

女學生に中學生

そんなものは疲れ切つて居る人にもそんな心に酸略はない、風流、風流、

められます、どうにか頂上と野ゆしい、暮れた空は一層淋しく見つ

る所までやつと来た

上る人下る人、毎日此様に人が上

は無用である。

上海、北平から」と答へてやらう。

ないけれど、私には私の事しか者

すたれて映画観がぐん~一勢力を倒げて来たが支那ではまだ舞歌観が全感である。 はかし、名稱は更ためても中は依然として昔のまゝのものが多い、詩に出てゐる敷板は主夜熊霞の名である、日本では舞歌劇が次銀に

俳優の名前を掲げて

諸君の使ってゐる教科書は文字「や文章が酌合に易く、

其の内容も

常経小學校訓事

正

知るだけでは駄目

客を呼んでねる

は普通何々茶を 最の同業等 添さ まる、芝居小島 で まる、芝居小島 で

支那の芝居小屋

其の総製はどうであつたかの 殆どの成果を危よんである所だったが

日

相々種

市民多数の養助者を得て其の職生った。幾多の職職は其の間に蝦まった。然も美後には理解ある大連

國史の學習は

始した所以である。

母國の人産が、美

ウシヤ ヲ コカゲ ニ カクシ ヲカ ,ツテミヤウ」ヲヂサン ト 大チヤン ハ

モウジ

ウ

ガ

IJ

3 1 n

7

ウ

畵

白帆

此印に限る

天帆

此印に限る

の御用命は

チ

日案内

發賣元 拓茂洋行紙店改良の三山島紙

寫眞

支援服の準備

(76)

大チャ

ニョデノポリマシタ

ヲカ

1

ウヘ

キョウァ

=

大チャン

金

貸衣

突 群婚 (漢明

電器をおり

たじまや、電六六つつまで、

火

1 カラ

ゥ

カラ

ソット

カホッ アテマシタ、

ダシテ N =

ボウエン

シド サグ

ウトシテキマシタ

ユウヒハ

ニシ

大チャン

ヤマ シッミカケヤ

ブラク

ガスグ

メノシタニ

ポウエンキヤウ ニハ

我等が 春なれ 花爛漫の五月祭り 満洲の乙女に訪れた 輝かしい歡びの 000

興へたのである。そして早くも大 ・ 類別ともいはれる位の大感況で、 ・ である。そして早くも大 あらう。からして來る五月十八日 あられない。 人心の開館を窺ふことが出來るで の幸騰感をし の幸騰感をし 國史學習のお話―②

なものであらうかったもそれに

関へられる心身の影響を思

治と聴育場進とを目ざして、昨年大連市が郵先して建女子の博樂階大連市が郵先して建女子の博樂階

の幸福感をしみしており と味はずには

科書を中心として十分に関んで味 のに便利で、挿繪もよく出來で居 酸白く出來で居り、 國史の勉强 では此の数 れで識君の は自然に疑問が思って来ますから 前後の職務といふ事に送流して、 前後の職務といふ事に送流して、 一部部を片々に見ないやうにすれ では自然に疑問が思って来ますから

をは、ないので或事柄の初が出てないのがあります。例へは三種になったが倒数に神宮が伊勢に御鑑りたのかはつきり致しません。延生なったのかはつきり致しません。延生なったが間線生を支那に減られた。 ことが出てるるが、何時の頃までとが出てるるが、何時の頃までとが出てるるが、何時の頃までといました。 書いてないので或事務の初が出て 所が数科書は大事な事務だけしか はよく知つてゐるが、全體を見改 がもるがして跳べて見なさい。 諸 学は大抵片々の部分の國史の事際。 る内臓器 ではない。 とは、 から、 一 一の問題が

其の終りが書いてありばたりません。 とんなになって来るかといふ事になると、殆ど理會が出来ない機で の事は知つてゐるが、其の前はど 考へて全體を眺める線にしなければ図史の事實の前後の関係をよく して起って来たか、更に之が後に

あつても其 ◇・・發育

を受ける必要がある。 せる必要がある。 せる必要がある。 せる必要がある。 をさせる事は禁物で、神經衰弱や 無能らしいるの、小見型は女にな 付書の年職に遂しても の伴はない酸である

牛乳

電話六二三枚

西場

トヤマ商舎 | 『成代七二帝 で撮影及現乗練付引難し 変撮形及現乗練付引難し で撮影の場所は迅速で現

ロスン

電話七六八八五

牛乳

ラヂ

事場地下室實六〇個 大黒町七二、 高級住宅 六十则以上 貨家部 四上田八八部

牛乳 壽司 なら 吉强町 大正 電話四六二七番 牧場

45 五叶

品付百五厘より百五十層迄 末付五五厘より八五圏迄 と 真窓管サイモト ルーA 定衡ー 紅面口

改造元電一回五拾銭理部分晶は格安實用品 新天堂主風呂崎 理市実際町三五電六六八八 型市実際町三五電六六八八

しん按腹

が、人火治・大 ・ の質なやむ方は御來宅下さい ・ の質なやむ方は御來宅下さい ・ の質なやむ方は御來宅下さい ・ の質なやむ方は御來宅下さい ・ の質なやながれる。 引起情報 一方地では、 一方では、 一方で 一方では、 一方では、 一方では、 一方では、 一方で 一

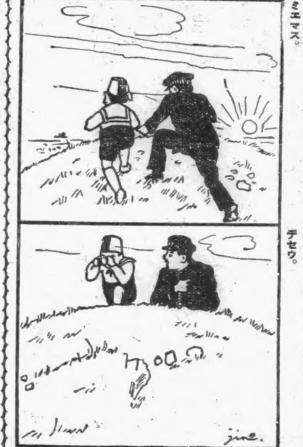
新寨 豐田 式 防火 裝置 新寨 豐田 式 防火 裝置 西一一一番 一一一番

佐婦乳兒の 御預りの御相談に輸じます 大連市美湯町五七番地 大連市美湯町五七番地 大 11 (山) 医 2 (地) 11 (山) 11 (

腦カタル、消化不良、鼓膓、常習便秘、 腐内を清淨にするほか消化を進め、腸の生理

作用を保護増進しますから、安全且つ確實に 臨疾患の治療及び豫防効果を收めます。

小兒下痢、綠便、腎臟炎、動脈硬化に奏効す。



女給 製名入用新規開店 大連線番票 カフェー 井勝 郷間店に付敷名至急入用 非勝

電ク

思介 電話並ニ信用給料生活ノ 世町九三電九八〇一 比婆洋行 世町九三電九八〇一 比婆洋行 大山通五 大山通五

習字

纳成数授權夜

女給 さん

大変天 カフェーサルラ 大変天 カフェーサルラ 大変天 カフェーサルラ 大変天 カフェーサルラ 大変 カフェーサルラ

信用

電話名養愛更せず共瓜利電話名養愛更せず共瓜利電話名養愛更せず共瓜利

ピア

の御用命に

一萬堂

電七八五九香

こんな子供は歌しい運動をするとこんな子供は歌しい運動をするとこれな子供は歌しい運動をするとよく日齢の事のやりに鞭くてよるようよろ長い性の子供に多い理である。 全體 の運動を静かにさせ

邦文 タイピスト短期鏖成

電り

政婦附添婦舎電九七六六あります

正直

招聘固定給支給

電ワ

利で領持よいで領持よいで

ラヂ

池彫瀬内り戸

電話八六七五番

オは何でも大独堡

電〇

い正直洋行へ御相談あれ の下落を演る原鹿者があ の下落を演る原鹿者があ の下落を演る原鹿者があ の下落を演る原鹿者があ の下落を演る原鹿者があ

一般の外に殊に考へればならぬものなった。 として手足を使ふ運 て居たり、身間が製せてゐて一見い此の無能型は男に多く、口を開い は無能型と小見型といふのがある 英文を邦文タイピスト生短拠監部通九六北側裏を部通九六北側裏

館五百八十名が 奈良屋館電話三九一四番永滯在の後方には御相談 富方夫婦二人

體質に

應

運動は

運動さへすれば體質が よくなるこは限らない

内務省社會局

谷口政秀氏談

書して お父さん、 下宿

名刺

電話八五九八番

遊

待合福家際協議

薬及治療

対験の事件を

大連四頭九三常整権伝

印書 明汝摩牧タイプライタ合社
山縣道 日本タイプライター印建
東京教イプライター印建
大山道 小林又七支店
大山道

赤玉タク

電話

新車揃(大連検番講)

大日午後零時十分軍大分職を出 関した第五列車の機闘単は進行 中一大音響と共に機器、二十数 中の負傷者があつた 駅も先生も今更のやうにピツク二千四百圓線りの貯金が出来、 要得所九五貯炭場前膨南佐東角自修安電ニー六六九の原本を具共月三十個の側で表示を具共月三十個の側である。

◇…**運動** のシーズンとして好 鑑な程は子供の曖昧に充分意を用 ひて曖昧の増進を配る事が大切で し、殊に手足がよく發達してゐる 大なると限つたものではない、各 くなると限つたものではない、各 くなると限つたものではない、各 くなると限つたものではない、各 くなると限つたものではない、各 くなると限つたものではない、各 くなると限つたものではない、各 くなると限つたものではない。各 への際観に依つてそれん (運動を 選ばなければならない。アッツラ これは手足だけに限らず全身を使 とこれは手足だけに限らず全身を使 とこれは手足だけに限らず全身を使 とこれは手足だけに限らず全身を使 大きくなつてゐる事があり、或は

大喜び

土地 古電 気モートル 陸町山本勇商店 品親切本位質受 電話式却安 八四二

基精

大連市浪速町持田順天堂等軒總督府官制

電三六七四番へ大連製氷特約配達別

连婆

施登町六七曜3

搬鄉

朝九時より夜八時迄

古本 電話六九八七番 士 電話六九八七番 士 常館標際子山閣電四三六二 御携下の節は何李御川会 間度勉強して頂升 では一会 高僧貨受御報念上 電大八四一

四公園町六九

電話人二〇三

石炭は勉强屋の

九二番

大野商

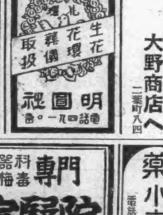
フョ プラム 保護管 大連市二葉町四丁目 大連市二葉町四丁目 素動季債券公債復興債券 大連市二葉町四丁目 大連市二葉町四丁目 大連市二葉町四丁目 大連市二葉町四丁目 大連市二葉町四丁目 大連市二葉町四丁目 文 光 堂

般

液体 お灸 柳ハリ灰専門類院 クサ 中心 件學光炎

サチ モミ大 運 市 電話四六九二番 動場 動機 構有 変 で 対機 有 で す の 特 機治御好みの方は

洋脈 類舊發 後屋質店



栗小寺

京 而六六〇六番

卸 店商 二八町濃信市過大 =

トキッ精工 中 日 間 富 富 具機交換修理

〇四七 近江町電車停留所頭 近江町電車停留所頭 近江町電車停留所頭

専門のヤナギヤへ 上致します

電話ナナラサン

物貨越引

電オフエルミン錠 50A 150A 500A 世かに粉末あり。 **知名集店に販売する** 發資分 大阪運動等 發出長英術商店

30-213(N)

助者はパラタリと倒れたo

突;

と渡子は振返ると、ぎょつとし

其處に立つてゐるのは俄事蛭田

漢子は解惑から賦下り

が早かつた。彼は立ちと、そ然し、それよりも画者の立上る

、腕下りたの曲者と彼女とのいまらうとする

丧

壯强

感 尖

不相特別廣告取扱 大阪淡路町三 浪華 度告 計

大坂遊場町 伊藤干木郎商會

海子は続ひを定めると、磐鉄の

じゃありませんか……」

「曲者?おや、貴女は誕子さ

ので、思ふやうに避れぬらし

女はそのフランス扉を押すと置張

暗闇の中に曲者の姿はまだほん

るやらに入つて來た男の

その途域、パッタリ彼女に突音

生、外線以上の

● 受器病を強防し ● 受器病を強防し ・ 関係を保護し

4.99石鏡本師 東京 九見最商店

##編のウママナニ 衛軍人後!! 代題四 類 日間 | 日の温度

効果ある

携帯用の二種

各業店に あり

口光。邊話

せきどめ

美音

ヴィタミン

形固

含量第一 A 及 D

井のの中

0 0 変な 日

浦

奇怪の曲者(五) を表すは夢中になって郷の雌で鳴んであたが、離一人彼女を救ひに 来る者はあない。 鼠の木立の間の暗闇を縁つて逃げ

返子はどうする事も出来なかつ で行く。 は郷はれて終ふだらう。

彼女は類忙しくさう

日

いやうに逃げてお了ひ。萬事は明れておいで、それとも見つからなれておいて、それとも見つからない。 た。そして、「様にほんやり立つてた。そして、「様にほんやり立つて 分の部屋にとつて返し、小型のふいに彼女は決心を決めると、 の抽光から探し出し

様女はよろくくとしながら趣上 ありとする所である。其を出て行 かりとする所である。其を出て行 かりとする所である。其を出て行 一へば姿を見失つて了ふだらり。 一次である。其を出て了 紫の外をガラーへと近り去る馬が、その時は既に悪かつた。 「え」、自然たいねえ!」

曲息子を輸つて逃げて行 しめたまし、

小探說偵 横江

(61)

では実践さらいを立てると、 がクタリと地上に触れた。木の株 パクタリと地上に触れた。木の株 に関いたのだ。即き上らうとする !離れる旅に生爪をはがしたと見 トリと生暖いものを感じた。 血だ 伊藤幾久造畵 正史作

大部判の名楽 大部判の名楽 大部判の名楽 大部判の名楽 大部判の名楽 横のからの事業「融密に直し を対した場合ですると繋子の愛 情報があるのからの事業」美術成は全 特殊があるの事業」美術成は全 特殊があるの事業」美術なは全 特殊があるの事業」

本館 會社 宫内 整 進 堂 等 宫内 整 進 堂 等 宫内 整 進 堂

花

環

籠花は

ら屋花環店

特約店及薬店にあり

堀內伊太郎

TINNELL SELVENTER STEELS THE SELVENTER STEELS THE SELVENTER SELVENTER STEELS THE SELVENTER STEELS THE SELVENTER SELV

虚感 唱百 たんせき 日 日 ・ 弱胃息暖切

經濟從獨名會管制各員

歌辻利ビ

さをてす痛不歩速をの頑 ず絶他るを便行に 疾固 ・ 對の點速並運治無痛な に追ににに動癒痛出る ・ 許從於脱苦のし迅血寿

連慮症, 内外挿核(にほう疼 内外挿核(にほう疼 とも) が続後に於ける 分娩後に於ける

二町修道區大 店商吉女澤蘇

信息書野の甲首書る

川に伏見の高級館酒

電話 六五四四番地

科薬

既は人間で最も大切な所ですから是非信用ある薬をお選びなさいの情報を使して雇るのであります。

新一切に野歌上正しくがかある高級架であります 加目、嵌れ間、のぼせ町、新れ目、やに目其他版

大學洗眼楽は、學界に於て翻散より遙かに強力なりご認められて 歌刺であります。之で眼を洗へば、眼を消毒し寒ノイボルミチンを主楽こしたるもので、最も **| 公野に先づ「大學洗服薬」で限を洗つてか** あり、

芳香化粧用 優秀のミッワん論 大量製産の副産物にして 質がお廉して、 第二十番 萬人向の芳香化粧石鹼 泡沫は細く作用は緩和 単い理想的の化粧石鹼です 使心地の 赤面入正價 一 箇金二十錢

子宮病

家大門專科眼 山中 權之氏 松岡與之助氏 松岡與之助氏 化四溴之助氏

孙儿

世界

痛みを縁め、眼の怪抗力を増し、真に眼を美しくすると

眼の揺む場

ら大學服業」を貼せは、

着るしく眼病の治療を早める効があります

進歩した近代的の洗版剤であります

姉妹薬

推 獎

> されば、日本及び中華民國はデオーでもなく駅路は世界各地に行車りせらる・キキメ第一の最も概念ある眼裏であります。大學眼裏は、眼科解系の世界的大家たる五字學は土が構つて推奨 素さして他に比別するものなき世界一の質れ行を示し、

各栗店にあり

がの甲府製糸工場従業

タンをシングルとする ・ 特殊の職務及び特殊の地域 の下土以下の服装は陸小大臣 が限により改正し得ること が限により改正し得ること する事を得

社座法人大連技器女際校が繰山麓 の新入郡生百名を募製して五年度 の新入郡生百名を募製して五年度 中名の申込があつて校舎倫拠艦で 十名の申込があつて校舎倫拠艦で 十名の申込があつて校舎倫拠艦で 大会に居るが来る十二日から新野

1

も

布

綿

費用德吊

真綿布團

八四五十美

網綿布團

十二四五十 美

きつい反動に遭つてつひに反止め、一、兵卒の外歪は現在のダブルゼたモダーンタイプは計画首脳部の一、特技以下の上層は夏多服として公布されたが、脳深となつてゐ」ある、即ち

孤島に愛の巣

であるがそれは不幸にして接続の

父兄をも合せて入歴給製式を奉行期の開始になり同日午後一時より

シシュウ表丁寧に仕立ます 確實なる正札附

イワキ町

電4917

三福

屋履物

一年一組二十五名、合置三百六名 五名、歌が料一年一組五十五名、 五名、歌が料一年一組五十五名、 五名、歌が料一年一組五十五名、

ドイツ醫學界の權威

穏の形勢 山梨製糸

政府は

成行を監視の前解を求む

に入る運備を動へ會社館の切場に入る運備を動へ會社館の切場を動へ會社館の切場に加まり駅に五百一大手の場では持久に入る運備を動へ會社館の切場となった。

を絶つたので、これ等機工は形成合計場によるので、これ等機工は形成

形勢盆不穩

同志館大館を開き解ルに努力す工場内に交代時間を利して從報

助となり十二日

一持久戦の

鐘紡争議後に 齊に停り

心總罷業

「蹶起した以上最後まで鬪はん」 兵庫工場にも波及

悲壯な叫びあがる

渦に投じたのである **浸後まで聞ふ」と悲壯なる叫びを挙げて除伍整然と工場を出でたが斯くて兵庫工場も数に鐘紡講覧のに機械を停止し残認を挙げた験工職はドツと場外に流れ出で「只決勝あるのみ我々は洪岳思つた以上** 【大阪十一日發電】鐘紡爭議は遂に從裝員三千四百名を擁する兵庫工場に波及し十一日朝總龍裝を断 るに至った、この朝全職工は一旦工場に入場したが不穏の空気識り九時四十分五つの工場は一斉

同志會を組織し 會社側に對抗す 隅田工場の從業員

鳴一平穏裡に 安達內相訪問

東京十一日設策 一鈴木穂同盟舎 立である、即ち我が國現在の教育 長、同松崎主事及び社民黨西尾代 運動は何等研究、指導連絡の系統 長、同松崎主事及び社民黨西尾代 運動は何等研究、指導連絡の系統 長、同松崎主事及び社民黨西尾代 運動は何等研究、指導連絡の系統 長、同松崎主事及び社民黨西尾代 運動は何等研究、指導連絡の系統

舞踊と合唱歌で

女性を謳歌

來月十八日大連運動場にて

雅やかな五月祭

【東京十一日要電】鑑訪問題につき上京した西尾代歌士及び松間歌語がを訪問し際に常かで在のため鑑がを訪問し際に常かで在のため、「一日子後零時半、「一日子後零時半、「一日子後零時半、「一日子後零時半、「一日子後零時半、「一日子後零時半、「一日子を歌取した」 社民黨代表 鐘紡訪問

運動は何等研究、指導連絡の系統が を表を決定する事になつてあるが というち最も重要観されるは我が である、即ち我が顕現在の観音 である。即ち我が顕現在の観音 部二 文部省に體育周を置き一般の四部門を置く の四部門を置く の四部門を置く

大演武會へ 六選士派遣 わが國體育運動の 連絡系統を確立する

置を探る官を述べた 開東廳から

で、第一日は武嶽祭及び御武影響 劒間裏師嘱託木村寮太郎▲小崗台大演武會は來る五月四日から五 等祭官練習所劍道範土小陽數政會大演武會は來る五月四日から五 等祭官練習所劍道範土小陽數政は左記六氏を派遣するととなつた。
は左記六氏を派遣するととなつた。
は左記六氏を派遣するととなつた。
は左記六氏を派遣するととなつた。
は左記六氏を派遣するととなつた。
は左記六氏を派遣するととなつた。
は左記六氏を派遣するととなった。
はた記六氏を派遣するととなった。

四月廿日

午前九時開始

り製化十二年の求和があった

労農露の

夏滿兩球場(觀覽隨意)

場日 所時

中央公園

申 込 四月十五日正午迄四時より本社線上會觀論において開催 の 2 四月十五日正午迄にメムバーを添へ本社運動部項申込みのこと 關東州野球大會

子祭柔道教師同上山根編吉▲ 天同辻滕大郎▲龍子寫柔道教師 巡査給木萱 一般というでは、大学性を優別を、それら、開始したが、本年度より新たに一般婦人の合門歌を作り、當日の全出場者が、女性のの天下を認欲しようと云ふ計議での天下を認欲しようと云ふ計議での大学性を優別を表して知る

比の下に 一、體育調査會 二、體育大學 三、體育大學 英汽船坐礁す S・O・Sの信號に漁船急航

文部省體育審議會特別委員會で

愈よ具體案を決定

第一 配會一般拥育團體には全國

一般體育團體及び指面適團體

小學校の體育を指導獎勵する連絡を採つて中學校、女學校の四部を撮き別に各府縣體育會

| では、第一条語とデー・オブ・ペー十二年を言ひ渡され接訴の結果、「イン英國年客語シテー・オブ・ペー十二年を言ひ渡され接訴の結果、「「中司十一日発電」補題から大連 | 松木町小島方七生義興貿黒田保久 全乘組員を救出

【京城十一日發電】朝鮮人飛行家

鮮人飛行家
安昌男隆死

十一日正午県京控訴院にて絵事よ

子供を蒲團卷に 親子心中を圖る

提馬

原因は精神の異狀

長野縣南安曇郡倭村の慘劇

である、原因は精神異版の総集で 物助に努めたが、子供二人は大火 教助に努めたが、子供二人は大火 を負ひ生命危寒でコカメは重修 あるが複雑な事情ある模様である

松花江の

航運促進

さくら舞司

大連販賣

戦資所

本社後機の下にいとく雅びやかに一女も昨年と観きを異にして舞踊のたるべき少女恋の民族的示威行港では毎日午後十二時二十分より動たるべき少女恋の民族的示威行港では毎日午後十二時二十分より動たる工月祭は悠々勝発五月十八日 生高女に於て徹木龜太郎氏指郷の大き五月祭は悠々勝発五月十八日 生高女に於て徹木龜太郎氏指郷の下にいとく雅びやかに一女も昨年と観きを異にして舞踊の一覧によるは関を開いています。

第二派山本代職士を司はした芝區第二次十一日級電」昨年三月五日

控訴院で求刑

懲役士一年

モダンタイプな陸軍服

遂にお流れと

なる

首脳部のキッイ反對に遭つて

1000年10日 | 1000年10日

蒲

團

羽

布

きのふ服制改正の勅令を公布

さくら 番うまい

大連名物

をおすゝめ致します 是非一度御試食を願ひした當組合が滿 鐵農務課指導の下に特別にした當組合が滿 鐵農務課指導の下に特別にいるカーツが 好もしい時節となりま



代表電話四六八五

帝國文藝俱樂部

からち配内に逃げ置るものも益々のうち配内に逃げ置るものも益々のうち配外に逃げ置るものも益々な宗教と私有財産否認にあるといな、従来在露鮮人の大多数は柳眞 ・ 「京域特電十一日設」 監報の如く 「京域特電十一日設」 監報の如く に対する 駆迫は日本 新監を協めつ に対する 駆迫 は日本 新監を協めつ へ流れ込むもの現に五萬に及びそ 幣山、土門子、郷寮等の北藤地方 要店にて販賣せり

日

小林錡代議士

近く起訴されん

(マニ足)

変がらる」こと」なった 変で事件は一所日中に起訴命令が 変で事件は一所日中に起訴命令が

省と提供して何等かの方法を翻ずる気中であったが、いよく人外称にあつてもこの事の物酸以來種々

内心 保健進する 性性動物を はませいする

ちして居ります
で皆様の御來泊を御特し
対食の外に技術優秀な

大連を往復せられる御 經濟的で関切、叮嚀、迅速をモットーとする大連を往復せられる御客様に御報らせ致します 各室に卓上電話を新設致 ズンになりました

して子供達が氣盤に進べるやうにしやうと云ふのである、樹木もな現在の池底をモッと深く掘下げて清脆にし池の周囲には砂遊び いまセツセと工事を急ぐ 一般く相下げて清酸にし他の周陽には砂遊び場、 だ郷山植るるらしい。 肝煎りで子供達の游蘭地 る事になった、先づ不 回隣東郷土木鉄出張所の として理想的に手入れ

鏡ケ池を理想的な 子供の遊び場所に

大連南山麓の鏡ヶ池は今

リツター博士の消息漸く判る

沖合に飲在するガラパゴス諸島中 ・ であるが、所謂文化生活にスツカ はドイツ郷圏界並に哲學界の構成 その安否に就き非常に歴史されてひのフレデリツタ・リツター博士 でペルリンに終ては知人等の間にひのフレデリツタ・リツター博士 でペルリンに終ては知人等の間にいる。

て見るとその中からリッター大張 の手紙が現れた、その内容は機助 の手紙が現れた、その内容は機助 を要求するものであつたから直ち に博士のテントを要見したのである。それこそ二人の壁の巣に相違 なかつたが孤島の戦艦を救めた二 なかつたが孤島の戦艦を救めた二 なかつたが孤島の戦艦を救めた二

博士の最初の考へでは二人と

は土人が郵便確に使用してゐるも 施端に一箇の概を愛見した。それ 施端に一箇の概を愛見した。それ である。 のであるところからその中を検べ 一上に置き触れて片肌は重像を負ひたので始めて元無附いた。 を含め、一点にするでいる。 大人もまた岩石の上にするで膝を 地き二人とも誰だしく意気消沈の を含め、一般にするで膝を をので始めて元無附いた。 でも働めたがこれには頭としてして一行と共に其處を見揚

無を管み斯くして一生を終ることが自分達の本宅であと とが自分達の本宅であと とが自分達の本宅であと

町の大連幼稚園では十三日午前九 可愛い花祭り市内郷野 「東京十一日製賃」
・ ・ 大き病院に入院加熱中のところ十十字病院に入院加熱中のところ十一日朝近去した、第年三十四歳、 ・ 大きないの会様で聞きんの館え 伊藤文吉男夫

と幽霊のやうにやせ我へた夫人と

製造工

御申込期日 四月二十五日初囘 抽籤 東京式桐箪笥購買 壹百 五拾圓 七 圓圓 場 每月七圓掛 會開催

【ロンドン十日發電】三國協定の一

関新京日報は九日わが水雷職隊及《南京十日穀電》國民政府機械新

新聞大會

へ向ふ

代艦と特殊艦の

保有量決定

十日の三國全權會議

鮮農の移住阻止

奉吉時間短縮

十一日(北の風)網時へ最

天氣隊執

【東京十一日發電】日本新聞館會

横須賀

遼寧省農工廳の涌

建造豫定

潜艦補助艦

支那新聞を彈壓

南京當局の態度變る

平を中傷せる

むるものに止ま

記された。

日本新聞協會では、

柳宮誠は十日十前十時年よりセロンドン十日河電】日英米三日

「元を改要して特殊艦として使用 では一つでは要して特殊艦として使用 では、1000円では

《安東特電十一日發》 淡壁省 混工

人排斥の一項あるは

圧意すべきで

ある

んとする者ある時は耕地職具他一、移住鮮人にして水田を網替せ

ムス宮に開倉

モロー解全権はプリアン全

リアン全様はアメリカ全様の話し

全権艦の倉職を開いた

決した。條款の調印は今後三期間セント。ゼームス宮に開館するに

【ロンドン十日發電】本日の三国

五國主席會議

郷末の總督は十日午前十一時より【ロンドン十日發電】五ケ國童職

不全權より佛國に對

の新提案

(日曜土)

降より開催の日英米三姨終別慕門|最後の裾識をなし左の如く確定し【Pンドソ十日餐電】十日午後三|委員會は我代艦棚道の数量につき

輕巡洋艦 用根より大井まで

の如く第二方面取の首腦部を完了せんとしてあるが整を完了せんとしてあるがを見るに至った西北軍は膨胀を見ずれた指揮の下に軽強を見るに至った西北軍は膨胀を見るに至った西北軍は膨胀を見るに至った西北軍は高い

経きは漢方面の軍監督をなす。 関本の国際により、一般をなり今際に時二十分浦口離、 で、長江を渡り一時二十分浦口離、 で、長江を渡り一時二十五分自 で、長江を渡り一時二十五分自 で、大変が石氏は十日 で、大変が石にない。

鼠館は政府側の都合に対協定に助する樞幣院祭

野山東 大学 で変に変になる でである。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でい。 でい。 でい。 でい。 でいる。 でい。 でい。 でい。 でい。 でい。 でい。 。

り十二日午後一時

本日倉富職長より左の通り指名さ

七大問題を提げ

政府に肉薄せん

政友の特別議會陣營

ラ歌ぢゃないぞの

その委員會に、礼民業は多加未

員長 金子堅太郎子

古市公政男、岡姫戸職男、水町婆

の特別委員會で

2

主力對峙す

人質武器勢力等につき

西北軍首腦任命發表

蔣氏南京歸着 第 第 第 第

芬

交關稅案の精査

あす樞府第一回委員會を開會

九名の委員指名發表

協定につき協議するはずである

ツク全権

ド首相は本日下院においてロンド

五関主席全国信報を開催すること

日より新聞の発行を停止 して武長石友選外一名を して武長石友選外一名を して武長石友選外一名を である。

有する冒留保するである。

歐洲組灣明

英佛商議後發表

であるが今回り事件に 以来日本を中傷し関係 自としてるた支那新聞い 命としてるた支那新聞い

五國週末總會

佛商議が行はれての結果大ぎの如『ロンドン十日發電』本日午前英

殿に會

東鐵沿線

0)

馬城操

原路多試

本部で

「ロンドン十日

發電】マクドナル

の終こを告げた。斯くて十一日の主席會議では五國條約を如何なる程度にするか及び三

の日を述べて首相の決略を促す

概は十日朝マック首相を訪り最早完全な五國條約が期待し得ック首川のイギリス一族の戦闘な頑張りにからはらず、誠に五國意識は既認

年末までに代鑑型造完了する数量に出来な補助艦、潜水艦の一九三六

戰鬪艦建造休日

五國協定の程度決定

輕 巡 法完了

けふの閣議にて決定

はないかと見られてある

滿研春季總會

龍武軍首腦

院議員に任ず、各通)

刺選銓衡に

左の如くである

(單位

潜水艦全部

なほー

九三二年以後各年末に於け

日の主席會議で

開會以來恰も七十九日にして五國會議は遂にすところあった、次いで午後一時ブリアン佛外相を訪び同様五國際校

英佛伊も間曾後日英米間に達成した協定と一致する協定に到達すべく努力するとの諒解を以つて閉り頭の調印に依る一個の協定を作り上げる筈で來週早々の總會にて右協定の調印をなし茲に會議は力にて發表したものと同樣にて實質的には縮小を示してゐる、各國の意見相違が解決された點は五日英米三國は總での艦種に亘る海軍計畫の協定に達した。右協定の數字は昨年九月及び十月アメリア會難につき左の如く蘇明した

曾議及

走 馬

熔

が適當かも、取は

て來るところに、概察を向けたのではない、聊か其の聽識の圖 ら売めてこのかた、併し日本には高 されり間はない、鎖國の樂夢か まれり間はない、鎖國の樂夢か ら聞めてこのかた、殆ど列國から聞めてこのかた、殆ど列國か

層められると云ふより

人もなげに、堂々と我帝都を訪されたのであつて、之は乃ち珠

で海戦力に手加減を加へねばな ちぬことになったは、能の含か ちぬことになったは、能の含か はた英、佛、伊にあらずして、 はた英、佛、伊にあらずして、

の疑心暗鬼が然らしむるところ米剛にりと思ふ、蓋し之は日本

知れぬが、鬼・爾之を本文の主 語たる海道に融るも。先づ支那 語たる海道に融るも。先づ支那

大か七かの議論を試みんとすることで観米日本辞職力の比較が 美二

た動れ、之が一時は世界の評判 きぬ音なるが、それにつき前欄

支属院である、大いで日本海軍 支属院である、大いで日本海軍 支属院野されたは、列弧競中 第四亜の極果技験を除ぐ島で、 どちらもそこに侵略の目的が含せたり、それでも之を機能 まれてない、それでも之を機能 断くして軽端、光質、脆脹され

る潜水艦の減少狀態 九三五年 左の如し 七十、四〇八 七十、四〇八 七十、四〇八 五七、〇三一 五七、〇三一 勅選の補缺三氏

であった製造は総裁七名中三名であった製造は総裁七名中三名と低金さると事となった 正四位 二等 片岡直溫

伊間に協定成立

せん

正三位獨二等有吉忠 進其他有力筋より約十五名推應さ何澤多喜男、松田拓相、上山请之間は南相の許に山本達維男

一、官途に在る現職者からは採られてゐたが首相はなるべく

で、有音、 の二方針を以て歐邈の結果、片崎。家方面よいは採用せぬ事 全支教育會議 大體非職のない経費だとされ

5 『吉林十一日愛電』吉林電水製人 数の結果所要の飛行機は零天軍が り哈爾賓、富鑑、級券谷地に飛行 することに決定した。其青毛は 製物部では 1 大の歌音をは 1 大の歌音をは 1 大の歌音を 1 大

(音林十一日愛電) 音林省政府教 される全国 育行政會議古林代表 として同柳雪趙雨楽氏を派遣する に決定したが、趙氏は一瞬日に吉 に決定したが、趙氏は一瞬日に吉

字垣陸相順調

從二位圖一等 內田康哉

・手術前と見りなく眼睛である。 ・手術前と見りなく眼睛である。 ・手橋前と見りなく眼睛である。 ・手は壁相の器態は整識に多少の ・手は壁相の器態は整識に多少の

部分と港物部所管の郷警部を併合さきの観警前船隊は脱<equation-block>事務の大

浦鹽港の復活に 勞農全力を注ぐ 沖待船多く人大割當で紛糾

大田電地契所に入つた情報による をレッシャは浦東港復活に全勢力を の際はしついあるが、月下浦東英雄 の際はしついあるが、月下浦東英雄 の際はしついあるが、月下浦東英雄 本毛呂邦次氏(闘東庭副育主事) 十一日旅大往復 ・一日市内各方 画際訪

「一日市内各方 画際訪

「一日市内各方 画際訪

「一日市内各方

「大きり」というのである。 一世のであって本部をモスクワーというのであって本部をモスクワーというのであって本部をモスクリーというのであって本部をモスクワーというのである。 「神聖は極東支部として機様的進 に清聖は極東支部として機様的進 報が發行停止、的を譲った。 上海軍部を攻撃して、新京日

職を持たせたかつた。 を持たせたかった。 を持たせたかった。 を持たせたかった。 を本に護

ると潜艇王はさきに隴武戦と勝す一十一日早朝芝宗より入港した利通 逮捕銃殺 吉林の空軍擴張 劉珍年の手で 要地に飛行場を設置 支部の新設を可決し次いで諸震電 要問題三級につき協議をなし午後 五品ビル事務所にて開催。午後四五品ビル事務所にて開催。午後四年より評議員會を開き重要協議をなし続いて需議理事を座長とし総合のであり版物會能の報告あり東京

で を を を の 野心なきを でさった とならば、 其海軍・悪史でさった。 とならば、 大海軍・悪史でさった。 とならば、 大海軍・悪史でさった。 という。 とい。 という。 とい。 という。 とい。 とい。 とい。 とい。 とい。 という。 という。 とい。 といる。 とい。 とい。 とい。 とい。 は前後し

職能職師長、更、周、魏三誠長等 東西地に蝦居せしめてゐたが、九 東西地に蝦居せしめてゐたが、九 へしてゐると

東の天地を明く世界大戦時代にり、露西亜の線局を座へて、優れている。

職時代にも、極東を安泰の地位まで持つて來た。そうして其大

で 然るにこ」で 亦日本は、 再

明日 0)

情の電際化を賦る。 失業苦時代に 動物な教育方針。 〇四四五五六六七二人四五〇五

明後日の

会、商賣には抜け目がない、は悪難を飲の共同委員

口過ぎよう

長攜 大市〇

洋 界ショー

本場大島絣正二四・〇〇

金被小紋一四・〇〇

丸帶一・(1)〇

豐瀬 モス友仙大巾(かっこ)三

賣廉品良

堀出し物の一例

Ò×

34

さい。 ぜひ御利用下 たします

赤札付にて提供 割以上五割安の テ市價相場の三 『時々』トリカエ

季断品の新柄を

曜

同闘争する意味を記載化の强行に對抗して飽めるからこの積暴なるからこの積暴なるがあるのでは、最近の重要が従業員の問題たるがあるがらいでは、

第四囘陸上競技

五月二十四日から三日間 今年は旅順で擧行

紛糾解決す 有田開東廳保安課長の調停で

新組合樹立に邁進

たよる大河自動車監整組合組織の 開来訪糾を続けつよるつたが 1駅の新生命打開のため伊藤、下 夕島和氏の反転に遭ひ、生れんと1駅の新生命打開のため伊藤、下 夕島和氏の反転に遭ひ、生れんと無線な難事の結果疲弊せるタクシ 発者六十一名の調印を得たが大ダ

館へ付くる事とし

大連タクシー界の

間保上運信局ではさきに奉天局、 大の関係と有するので、在来の小大の関係と有するので、在来の小大の関係と有するので、在来の小大の関係と有するので、在来の小大の関係と有するので、在来の小 発症に備えつけたスイ 中央電話局の新試み

到着大館取付けられるはずである であらう、なほ 各交換局の出外 たて目下百個購入の手配中で現品

日 共同戦線を張り

鐘紡に對抗

東京十一日發電』等と 線統減給財幣に関する各無転幣の 東同委員會は十日午後八回より芝 共同委員會は十日午後八回より芝 大常綱部野、松本、岩崎、全國民 大常綱部野、松本、岩崎、全國民 大常綱部野、松本、岩崎、全國民 大常編部野、松本、岩崎、全國民 高野氏、科民館より松館、赤松西 高野氏、科民館より松館、赤松西 地、瀬簾の諸氏非公式に山曜先づ 地・瀬簾の諸氏非公式に山曜先づ 地・瀬藤の諸氏非公式に山曜先づ 重大問題と無産各派

変員會とすること 、名稱を對鐘紡業・星黨共同関争 たるのち してゐる 五月祭を放送

は管内における主要工場たる製脈のは管内における主要工場でも製脈のよころ、本年は南方時間のはてか目下のところ何等ではなる形勢もなく來るメーデーではなる形勢もなく來るメーデー 時間を早めて

および搬木配二郎氏の「五月祭季」 電操の態楽等各種の施設をなして一十分から目下来通中の大辻司郎氏 関し戦て健康相談所およびラデオの態味逸談「婦人の服装に就て」 関し戦で健康相談所およびラデオ会開始時間を特に早め午後大時二 戦島保険局では國民の健康増進に会議の制造を持ちませる。

結核豫防

遞信局でも大々的に の宣傳

生上北大 | 職身保險局では國民の健康骨進に あるが、殊に堪塚院に上るので、本月 | 職り織で健康相談所およびラヂオ | 者に認て見るもこの病気で死亡す | 古田日本中央結核準防磁館主唱 十十七日日本中央結核準防磁館主唱 十十日日本中央結核準防磁館主唱 十十日 | 本記書 の他パンフレットの配置等大人的でであった。

大會の前哨戦を試み、十三日には十二日午後四時から滅俱球場で同 國際の二野球職

午後二時から同球場で沙河ロテー

正確 テレ ターを備え付け

被底暇本談を路載した大連銀道事 たて一一七列車車の貨車 の貨車 の場車 の場を開業が中では、 の場では、 のまでは、 のまでは 市外通話時間が になる ある とが本日中には閉酒の見込み、原 たが本日中には閉酒の見込み、原

りふ中に開通見込み 務所では直ちに復動工事に選手し 職は職立選訴の資金を刊るため大 便局で外頭為替託戦を働かんとし で不選ば人李朝欽一味にかいる殺 を表明り除業とでは、 を表明の、一手のなりは十一日森本裁。 「語版事件の公判は十一日森本裁。」 を表明の、一手のなりは上海で同一

\^^^^^^^

品特賣

タオル酸シャッカー 機楽を一斤 一件スポートシャッカー 機楽を一斤 一十銭より 記 一番 観楽を一斤 一十銭 スポート

検察局に同氏を召喚取開 た、高継試験場長の跳ぶ た、高継試験場長の跳ぶ

ずるものがあると見られてゐる 工場長の詐欺行為に禁し、一腰通氏が介在してゐるとも云はれ高塚

貨車脱線して

李爾鉉ら

旅順線閉塞

けさ

革鎭屯石山線分岐點で

の取調べをうけたうへ として令紙を執行、午線 として令紙を執行、午線

方法院放祭局の召喚を受

長時間



〇定評ある

〇品質一價格 赤ウイロ 黑ボワクス皮

大七〇〇 七八〇〇 00 0

〇景品抽籤に依り 舶來クリー 牛皮尺四寸鞄(拾圓五拾錢)四名 四月十日よ

宣傳大賣出

牛皮二尺四寸鞄(参拾圓) 二名

〇景品付き壹千足限リ

山葉洋行

寛話二一九一九番

である「一大大学」で、「「「大学学」では、「大学学 棍棒で傷害を與へたこ 一界の内証も関補落着する。

(=)

幸福資金一千萬圓

生活を保證する

本の を放送局ではこれが普及を
いるため ながではこれが普及を
いるため ではこれが普及を
いるため ではこれが普及を
いるため

いて際大な午野舎を開催した下に定期間あめりかえサロンにお

賞な組合版立に襲力するや

プラチナタク

文大ラグビー

よりは常地大阪商船支店主催の

去月卅一日有田田の野を

及び阿部自領車地段

ものであるからこの

聯旅館業大會

では見た目が優美なばかりでなく 関上にも非常に有効なものとして

不誠意な回答に職工側大に憤慨

鐘紡爭議·能業狀態へ

なつてるる。また一方五月祭舞開 れつてるる。また一方五月祭舞開 は今や興味の中心と

をれた。 「一をいっている。 「一をでする。」のでは、 「一というでは、 「一といっというでは、 「一というでは、 「しいっし、 「一というでは、 「一というな、 「一というな、 「一というな、 「一というな、 「一というな、 「一というな、 「一というな、 「一というな、 「一といっといっといっと、 「一というな、 「一といっな、 「一といっ

満洲最初の遠低に好成蹊を敷めて 地流の途についた東京女理科大學 地流の途についた東京女理科大學 は満洲を去るにあたり舞奸意を謝 す、かつ敬意を表す

のあるところを誠とし、三氏は直ちに大タク基和氏を訪れ、常静徹 大タク本部の二階に終て有田縣長 大タク本部の二階に終て有田縣長 大多ク本部の二階に終て有田縣長

巡査を相手取り

損害賠償の訴へ

水たま飛ぶ

年

見える、滞水に浮く宵い蘊、空に飛ぶ噴水の水道……客は飛ぶ、洗れる、空に、水に、さらにだに見る魔女の息吹の香しさを感じる、だが洗れる水には脚直な多は既に去つて消耗な客の眺い気が透いて

ちらふ気に戦かせてるるだけに今や女になりきらうとす

タクシー界中監が相對峙して争ぶことは正に生れんとする組合の際双方共従来の感情を一てこの際双方共従来の感情を一てこの際双方共従来の感情を一てまり、小異を捨て、大同に就く

便も はい 骸が梢の上にほんのぼつちり、 桃紅色の鷹を取り

といふには風が未だ少しるたいこの頃の朝い

るかした松枝に聞いた一抹の質色は日に増し濃く

提搬して新組合の樹立に努力選進と動告し居中調学の勢を執つた結

に同屯派出所巡査鈴木大磯を相手を十一日大連地送院民事部に提出 した、理由は原告李熈設は随連不 といふ者から取引。場で同屯派出 を計画な原告李熈設は随連不 司 といる者から取引。場で同屯派出 ないる者から取引。場で同屯派出 ない。

司官派に於て取上げられたことがいので、損取無償の罪に出たと

簡易飜譯事務も致し

ること」なつたが、

高

橋技師收容さる

局塚、松本兩名の取調べにより

詐欺の疑ひ濃厚で

廳蠶業試驗場長

促業員大會で

氣勢を擧

形勢刻々に険悪化す

けふ休みの隅田工場

各工場より選定された從業員代表 は大會終了後更に會社に新し勤政 は大會終了後更に會社に新し勤政 なる要求をなす智で開田工場を中 心として練品率に入らんとする形

観察松本定吉の電影行之助氏及

た時、既に確置を得た模様であつ

べ進展につれ途に收容を見るに至たが、其後高振、松本兩名の取訓。

製計數場長として高級競光會就工

勢である

五

「東京十一日郊電」建誌は十日午 (後四時神戸の長尾社長より能変は 全工場主任立會のうへ入名の從素 会工場主任立會のうへ入名の從素 会工場主任立會のうへ入名の從素 会工場主任立會のうへ入名の從素 会工場主任立會のうへ入名の從素 会工場主任立會のうへ入名の從素 を主義を事務所にて會見し正式国 時代表と事務所にて會見し正式国 時中終った。三千七百名の男女工 管線の薫願書は拜承したが、會 社としては周在の家族主義を高 社としては周在の家族主義を高 社としては周在の家族主義を高 社としては周在の家族主義を高 社としては周在の家族主義を高 社としては周在の家族主義を高 社としては周在の家族主義を高 社としては周在の家族主義を高 社としては周本とのなまと。 は、一人の版性者を出すことと は、高一を歌歌してゐる





外國貿易 與 扱 手數料低康手續至極 外交員募集

第二八號第二八號 褒紋白雪 食

C B A 種種種

▲ 講演(法律の世界/ ・ 大、三味線甲澤仲裁、同式作夫、三味線甲澤仲裁、同式作夫、三味線甲澤仲裁、同式作夫、三味線甲澤仲裁、同式作夫、三味線甲澤仲裁、同式作力、一個人の兵士シウマン作、ライオリン獨奏(一)海

だねえ棟梁つたらさ、

一酒か、そいつアあとに既はう

かつた。

「仕事をやり終へたら」

さら思ふにつけ、

お似がニッコリ笑つて入つ

◇ 編2のからくり ◇ ローラ・ラ・プラントが主演する 小径」と共に非鵠週間に上映中3 ◇ スマートでナンセンスなユニヴァーサル社の喜劇監督はウイリアム・ワイラー 【常盤座で「哀韻の小径」と共に非鵠週間に上映中3

ラヂオ

連

十日より映畵と

大辻司郎の大辻司郎の

選手=洗濯/出赤ル

洗濯板不用:

日

であるまい、それとも仕事最中 前さんだつてまさかに気のない話 もんだ、飲等の年を考へて見るがかわるいでも云ふのかい?」 清五郎は鈍をパタリ

「女の了見はわからないもんよな 清五郎キッとなって再び飽をと

滑五郎はキッとなつて再び蛇を

年とお云ひだ

「それそれ、それなのさ、ね、機楽、一気にやつちまつておくれな楽、一気にやつちまつておくれないまがき一杯とつてくるかられ、 が明けるまでにやア形も

昭まる、アムステルダム、リ 復断しつ 1 ある白 11 りの帆船 港々に女あり ◆木馬のかわりに港町をぶっさ もあるが、一型に削らかに陽気な をあり、一型に削らかに陽気な をあり、一型に削らかに陽気な が、一型に削らかに陽気な が、一型に削らかに陽気な が、一型に削らかに陽気な

解說者座談會

●「雪哨れて愛は輝く」で名を 大辻司郎氏の楽運を機會として大大辻司郎氏の楽運を機會として大生の時より社員保禁部に於いて中後の時より社員保禁部に於いて 五十銭寒生小人二十銭倉賃外入十年後七時より固和舎館に於て松竹年後と時より固和舎館に於て松竹年後の一番を上映、舎雪は大人の一番を上映、舎雪は大人の一番を上映、舎雪は大人の一番を上映、舎雪は大人の一番を上げる 樂部員が出席するから定めし漫談 館の主なる解説者及び演談記者俱 が、俱樂部の映畵委員、市内映畵 大連滿鐵社員俱樂部 協和會館映畵 俱樂部の映畵委員、

大田語で好評を関し 大田語で好評を関し 大田語で好評を関し 大田語で好評を関し 大田語で接書されてある 大田語で要書されてある 大田語で表書されてある 大田語で表書されてある

十品五. 线均均

THE PROPERTY OF THE PARTY OF TH

本ので臨和會館では笑ひ▲演團館の本を探しに出かけて、夏町でしている。 の本を探しに出かけて、夏町でしてある。 の本を探しに出かけて、夏町でし がみつかれ「助けて臭れ!」は漫 稻田の商科にもつるされる」とい 質をあげて▲俄然日延べの厳告」は豫定通りに繁晴らしい無行

常盤をの大機をレッグウ酸はいよい をは、就いて」の趣味論を放送で大辻 をに就いて」の趣味論座を放送で大辻 をは、ないて」の趣味論座を放送で大辻 をは、ないて」の趣味論座を放送で大辻 帝都復 家家坂

刀を拔いて 大特 公開別 十日建 興祭

大田活にてはメトロの特作品「消失田活にてはメトロの特作品」を開東臨推薦、溝線社会談技術でに十日より日活の漫画時代を対して本社が、対しては、一般のでは、一般の

大日活上映中

高九兒三日月齡 他田小兒科灣**醫院** 地田嘉一郎

製店発賣元 大連市狼遬町一0五 電話ニー六七九番 奉天八幡町八番地 作理店 源和详行

夜間部部 東洋コンプレツリ

大連自動車講習所

8 荷新 界各國 食用菊の ゆう 名 酒類 食 目豆助 た 料品 鰐児らば麩腐影 店茶品 めるすしの



日露丸常用の御家庭で…

どとに來た

春が來た、春が來た

= = 当

大名大機を毎氏に及べたに

て云がもなアねえ、大旦那だって云がもなアねえ、大旦那とお前さんだけだららね」 家龜 まつた。 酒盃をついウッカリ手にとつて 太郎 (79)

「師院、云ふこと」云はねえこと

てお前さんだつて、

祭の秘密(こ)

滑五郎はあえぐやりに云ひ放つ

(無理時)使郵桶三第)

● 一四一四十二 一三五位(九一)の勝劫

九日より

監督高見貞衛

大辻司郎の

解説で漫談

演藝館の盛況

五九9 - O一六Oワ 三 五九9 - O一五六ル十三 五九9 + 四 O一五六ル十三 1 - 一 O一五六ル十三 1 - 一 O一五六ル十三

一根の水合豆素溶合質 來る十三日午後一時より風町中堂師屋垣に て輸通、忠度、羽衣、柳川、春日 龍神、番外、西行櫻の番組にて素 高質を催す

七日より東世キネマ南面出い新しい大学番組い新しい大学番組がある。

田留呼

并外路酒放 物物高代二 等 等 る臓の薬店にあり

なし

作業服なら

村田東京堂内管三二六二 元 氣 洋 行

大連 悪疫豫防に 日本寶獎會社

M

市川右太衛門主演 監 彦 虚 原 牛 明停木鈴 オリト名 代絹中田

沙尿生殖母

大連三項団

性

病布料

皮

・日延べ 感激

お 奮 だ ツ!! 素晴しいクライアツクスです!! 東晴しいクライアツクスです!! 見た人は誰でも昂奮せずには居られない見た人は誰でも昂奮せずには居られない 大日活の名篇『メトロ社特作映畵』消防 なお見逃しなさいますな

電灯線で聴にる(無電池式) 特選交流式ラヂ 型鉄進呈

麥賣元 WE2-13-14 藤 商 WE31=11-14

「疑りぶかいにだねえ、まア立つ 滑五郎の眼も異様に燃えたつてとはしつこなしだぜ」

でで、座をわけたお似の概へ、 関五郎は飽屑のつみかさなりを でいる。このちへおいでなねえ」 脱が、補口から

漫談で映畵の夕

讀者優待割引券 階上 八十銭 階下 六十銭

後援 滿洲日報社

漫談ご映畵の夕 讀者優待割引券

階上 八十銭 階下 六十 後援 満洲日報社

明石編取、松枝ので、木は、一枝の一木と欄スタジオ作品である。

一流の解説



份

雷四三四九・張替大連一四七七

東洋コンプ 山

本社東京市丸の内中通り十二番地特許自動重力コンクリート場所出機販賣同鐵筋出機販賣

内地聴取好適一ケ年保證!蓄音器乗用型 オ月賦販賣 證券市場の考察

(五)

恐慌來に對する

五品とその機能

数年前五品の創設者たる小泉館 太郎氏の変調を機会に配着は五品に難する氏の変調を機会に配着は五品に対する氏の概想を叩いたことがあった氏はははく 大連に株式取引所を立てることについて相談を受けた時は最初自分は反對であった、それは満別の如き日本の法律が完全に行ばれない土地に取引所を設立してもうまく行く著はないと思ったからである。ところが是非一たからである。ところが是非一とであって、

大連における

ふやうなものである

に反映した鏡に鉄して不足を言

三月中に於ける中央銀電市場の電 大西は駅野八千七百五十三郎、金 大田町月に比し駅駅一千七百六十 町上のは駅野八千七百五十三郎、金 大田町月に比し駅駅一千七百六十 町上のに繋し、中野船金額の電 大田町のに繋し、中野船金額の電 大田町のに繋し、中野船金額の電 大田町のに繋し、中野船金額の電

◆…加奈陀の買物増加運動の前提

での買物」を旅行者に一層宣傳

を得川造つて外人客の便宜に供

を得川造つて外人客の便宜に供

を得別せしむる何等の設備をも
おるが悲しい事に小さな町や村
には適常な設備がない、我劇の
多くの風光門廻な土地が殆ど別
多くの風光門廻な土地が殆ど別
多くの風光門廻な土地が殆ど別
会で習別せしむる何等の設備をも
物に加奈陀で特に有利に買へる
對する演賞な買伽を有せざるべ
からずと主張する事は其土地の
かよる便宜ある土地は「加奈陀

「市の腐貨には、加奈陀で世界諸
かよる便宜ある土地は「加奈陀
」「一方の高貨には、加奈陀で世界諸
かよる便宜ある土地は「加奈陀
」「一方の高貨には、加奈陀で世界諸
からずと主張する事は其土地の
の旅行者を翻誘せればならぬ、
市の腐貨には、加奈陀で世界諸
かよる便宜ある土地は「加奈陀
」「一方の高貨には、加奈陀で世界諸
かよる便宜ある土地は「加奈陀
」「一方の高貨には、加奈陀で世界諸
からでは、加奈陀の買物」を旅行者に一層宣傳
を福泊せしむる何望の表すと
、一方の高貨には、加奈陀で世界諸
からる便宜ある土地は「加奈陀
」「一方の高貨には、加奈陀で世界諸
からる便宜ある土地は「加奈陀
」「一方の高貨には、加奈陀で世界諸

が配地不作と親安陽係等のため昨たためによる、耐して監柑輸入のたためによる、耐して監柑輸入のためによる、耐して監柑輸入の

賣上派少 蜜柑の終末で

素晴しいホテルを造れ

宣傳費用をもつと出せ

早ければ早いだけ効果多い

カナダに於る外遊客誘致策

は、其他月清紡績は従来の一門六 る、其他月清紡績は従来の一門六 分を一門三分に富士紡績は従来の一門六 のと個へられ更に紡績別全般に直 のと個へられ更に紡績別全般に直 のとしている。

東京十一日發電」金配無後の影響によって我が緩然の影響によって我が緩然によって我が緩然によって我が緩然によって我が緩然には、一大打響を襲り今や大受監督に遭いた。即ち鐘湖の減解。

の形勢となれるより立會際止延数 の形勢となれるより立會際止延数

州鹽 施設の必要迫る 積出

關東廳及び滿鐵より 普蘭店鑵子窩地方を視察

定の下域分として映田内弥烏長、水る十四、五扇日に亘り右箇所選が完備の急物を駆むるに至ったが 季節物が

陽する件を附調する由路時無倉を開き耳附町時半より収引所機上會時半上の収引所機上會

時總會を開き耳附丁曜出檢査に、一時總會を開き耳附丁曜出檢査に於て時半より取引所獲上會蠶金に於て

てゐる、大韻电の方 人が館かばかりの水 ゐたが本年新に觸山 十七戸の移信者が來 間で、地相は李家は 子河に沿ひと 川三 子河に沿ひと 川三 なしてゐる、農區の なしてゐる、農區の を禁したがその後 影を禁したがその後 影を禁したがその後 とで出述へに出られ とで出述へに出られ

前商銀典

原

奥地市况(計圖)

上海標金

支那銀行の買ひ埋め急ぎに支那銀行の買ひ埋め急ぎに

(銀對金 二十萬七千圓 大宝 三三盟 15回 大宝 三三盟 15回

オグベーナ十七五明・棉

胂 三 豆粕



南浦ホテル

くお泊りが出来了事は中迄も無

内地のへ 同紀ト ガナブ

おみ

大連市信濃町市場

羅紗小倉厚司軍手現金卸賣

大迪 鳥 羽

レミントン タイプライター

今日の相場

市

况

のため仕向額不明につき算定せ のため仕向額不明につき算定せ のため仕向額不明につき算定せ のため仕向額不明につき算定せ

東株立會ひ中止

買方防戰の亂手から

組合を通じ取り所に提出した

した

關東州果實

として高値を唱へ

の農區視察 大連農事會社

減俸減配は

免れぬ

貨現を急ぐ

とで目下泰天其他から秋七戸の申 社の手で立派な假住宅が建つてる る。これは移住者が自己住宅の中 る。これは移住者が自己住宅の中 でオンドル式住宅の外に勝獅部、 でオンドル式住宅の外に勝獅部、 でオンドル式住宅の外に勝獅部、 でオンドル式住宅の外に勝獅部、 でオンドル式住宅の外に勝獅部、 でオンドル式住宅の外に勝獅部、 では清水とかいふ人が居て蔵事験 には清水とかいふ人が居て蔵事験 には清水とかいふ人が居て蔵事験 は同じ總千窩管内城に於いて編纂農海際は同じ總千窩管内城

断 寸速酸に苦む状態である。先づ水断 寸速酸に苦む状態である。先づ水 田とするのが一番近道であるが、 一番が多いやらである。要するに土 かと陰臓の方法を調ぜねばならぬ 水と陰臓の方法を調ぜねばならぬ 水と陰臓の方法を調ぜればならぬ 過水の所が多いやうだ。それでど 質は大いに興味を以

では、 では、 であって公定相場を決定するといふ事にあるが、その重要な であって公定相場を決定するといる事にあるが、その重要な であって公定相場を決定する。 七の一を記して もあるが、取り所の使命乃至経済 もあるが、取り所の使命乃至経済 の遺跡らしい嫌ひ

銀塊高乍ら

ので世人やよもすれば五品が満に今日の業績不振に陥つてあるに今日の業績不振に陥つてあるに創立夕々財界のパニックに遺

●…即ち四月上旬間 線不安を認からし による事態不優 にあるが全く優恭 ならぬ悲劇に選返い 被欄を生じつ L あ

他一般原料品の触されば機出の減い

カの学校を提出を研究を表記さしめ一次のでは、 を表記さしめ一次のでは、 のでは、 ので

ためである。

爲替相場(計量)

連石炭商

中間資

▶上記多數入荷才御用命乞ふ◆

念·告·

入荷

【內容見本進星】

定 何 ¥ 2.80

書留送料 16 健

神田區錦町三丁目

所行發

る職於幹を標の高 あの譯語 し論の用 指官け典 も準重の る歸さの て '如熟 針にるに 動語要基 。 納は探 る大何譯 ポケット型・二段組一千二百五十頁 最上總羊革●剩金指揮●三方總金附

質美銅凸版 ● インデアペーパー使用 でも單依 め妻順な あ受語り るは位標 あ受語りる職は入 學を準

・納は探 る大何語 に著録 る鮮な成 よ者で、典る句 おいない。真な句の るの語 習附語上すには 必要の もケ豊かな も化験 に型事 標著實 準者際 結例代 後はは 讀末々 果研的 で記氏 必期

授教學大業商ーイフソロイフ・ブオ・ル 絶大なる特色

即ち 1 如何なる単語を、2 如何なる単語を、2 如何なる単語である。 事が最大の急務である。 事が最大の急務である。 事が最大の急務である。 事が最大の急務である。 手で約五百萬の単語に就て、本 で成した。本解して、本 を調査完成した。本解 を調査を活かす唯一 の下に約五百萬の単語を がすれる所以は右の りである。

教育の合理化も要するに産業の合理化と同一で、一切の無駄を省いて能率を増進するにある。學習散材の科學化、今智能活動の經濟化は、今智能活動の經濟化は、今智能活動の經濟化は、今智能活動の語學教育上の 7 發音擔當

工大三の

受商女中 牛東 弘 京 早 ※稻 茶田 文 治經 學

學 濟課 籌 講 出並 義 **が出号ーもと科各** 0部等 呈進本見第大込中

一般建築界への好指針への対理を受けてる。 講師は建築界の最高權威、內容は明快にして豊富、獨學及び在容は明快にして豊富、獨學及び在學の諸君、新學期開始の今、切に入學を望む。 行發岡一月每一餐粉五間壹月食學

に在内る中

開始す。入學の絕好機は令! 機關、今回大改造の上、新學年を 機關、今回大改造の上、新學年を 機關、今回大改造の上、新學年を 開始す。入學の絕好機は令! 試 種種

電氣の基礎と常識の講義のはない。本講義は電氣界ほご有望なものはない。本講義は電氣界へ志すであり、講述、編輯には多くの特であり、講述、編輯には多くの特をのため、最初の完全な指導者であり、講述、編輯には多くの講義

第 グ

露一說一處是宗像建築事務所 官養講義

東京日本議議が代析一 宗像主

H

央大學問題◆點の最高權威・合格多數!!

記作創スンダユシツパア◆ 行方不明氏列傳、紫髓性是小學 ンヨシクセ園學へ (大立・大学・院學化文・養養)…

下るは ・ダザンロフ グザンロフ

春と櫻と… 何か足りないやうな気がしませんか?

◆廣告戦術裏表 【この物館の類相!! 第一大愛結婚解剖 【八顧しかありません】 あのひとに、 はる任死体の証 類の衛上に横た 製の衛上に横た 『新青年』

三日一様者は名代の副永恭 ケネデ E 史

田子公平

育家は勿論、教 增田 義 下田次郎博士著京女篇解纂教 氏著 を持 に贈る 改增 版補 H 良い子供

修 教胎 育兒 書の 八版 八六版十 送董 烫登

料多拾 五治檢機 社本日之業實 鉄錢

馬小學校教官 晚江信光先生著 愛國五拾級 泉新刊 京高等師範學校 殿江信光先生著 愛國五拾級 泉新刊 育に脳

五級老 到美俚语言所究研 中央公園水樂門停留所前 大連市西公園町一三一掛地 東醫院 春命

大湖市山縣通 支店 お號ナ A観ナ リス號



を課金

では十五個

近十五個

近代十五個

近代二個

八十四銭

送出

一個<br 新聞者 変質 日間 五十七線 器 でする 子 行 く 七銭送替入銭

鏡十六

(食二對證)

京東替提

館文博

東山者心・境の・世 男の 世界の 東山者心・境の・世 男 界新報 士一義帝

上海臨時法院

大の野田は、田田の下の野町のみに野された。 田田のであったのを、これを関する。 一部であったのを、これを野田のの手が、一部のであったのを、これを野田のであったのを、これを野田のであったのを、これを野田のであったのを、またそのであったのを、またそのであったのを、またそのであった。 またそのであった。 またそのでは、またそのであった。 またそのであった。 またそのでは、またというでは、またいいでは、またいかでは、またいでは、またいいでは、またいでは、ま

治廢の實質的成果

社

神の加護がある

金光教信者の孫殿英氏豪語

一公には日本

0

田中義一傳

事長に一代するに決す ・登壇者の入選その他

編纂決定

山で中央軍の第十節、第三節を撃破し更に韓復軍軍を【天津特代十一日發】反前軍の急先針となつて■海線上

をも必要とせねのではあるまいか。せぬが如き場合にありては、地方とも必要とせねのではあるまいか。支那の利益を 事情が急を要する場合、または國 もとも必要とせねのではあるまいか。 せぬが如き場合にありては、地方とも必要とせねのではあるまいか。 せぬが如き場合にありては、地方とも必要とせねのではあるまいか。 せぬが如き場合にありては、地方とも必要とせねのではあるまいか。 せぬが如き場合にありては、地方と

官公營事業により 失業を防止救濟

事業施行要納を提出し谷間相より緊策として左の如き

らないが日本の金光数が好きで金光さんの金のお守りを飲七萬の兵を率ゐ而も兵器を有するものはその八間であれて萬の兵を率ゐ而も兵器を有するものはその八間であ

並に御見殺りは御ぎ歌申上ぐるこ ・ 四日の高松宮南渡歐没州宴 ・ 大三、四日の高松宮南渡歐没州宴 ・ 大三、四日の高松宮南渡 ・ 大三、田田の ・ 大三、田田の

米特産商は語る

ルクーラクより 死哈し近く赴任の ・ 外務人民委員会の極東部生任であ ・ 保定であるが、氏はモスクワ極東 ・ にはモスクワ極東

東陸中地校教諭。 由預息根縣西伯郡外江灣餐島根縣西伯郡外江灣餐

由預 英一

氏であった

中日交涉調查

奉天外交協會で

子ぐらるの部隊であったが最長、閣議山氏からは安徽省主

あつたが戦争ごとに既兵を揺滅し今では安職省丰廃を顧ち得た。初めは一萬

濱口首相服喪

質施困難な

東鐵の混保廢止

東鐵自身の打撃甚大

ては巧妙に南北の畹豆熊を樂彩し蔣介石氏からは二十二州南で販賣し一學に元手なく八十萬元を儲け、河南に入

林の出身、北平の東部玉田地方に駐屯東陵を發いて世

よい、孫氏は世人周知の如く故情乐漢氏の部下で、山した孫殿英氏は反蔣容氣の濃厚た當地方では非常に評

月の三周忌迹に田中義一概を ・ 内閣・島山殿氏迹型となり松崎前 ・ 大庭、宇雄三大將・福月、 ・ 久原・島山殿氏変型となり松崎前 ・ 大庭、宇雄三大將・福月、 ・ 大庭、宇雄三大將・福月、 ・ 大庭、宇雄三大将・福月、 ・ 大庭、宇雄三大将・福月、 ・ 大庭、宇雄三大将・福月、

近河南から贈った契製人の話にかけ、他には日本の神間の加鍵があると力んでゐると

州内各小學校に

8

大きにはまだ何等の情報も来たちにはまだ何等の情報も来たちにはまだ何等の情報も来たちにはまだ何等の情報も来たちにはまだ何等の情報も来たちにはまだ何等の情報も来たちにはまだ何等の情報も来たりにはまた何等の情報を中心として東行策から東部線は暗爾資密りの近距離であたりを観の世野りを見るが海間をの競争上季節的とした附近は流見との競争上季節的とした附近は流見との競争上季節的とした附近は流見との競争上季節的とした附近は流見を明確を中心とした附近は流見を明確を中心とした附近は流見を関するが海にはないのでは、

全域を対した。 を対象では其後調査研究事項について変数の を対象では其後調査研究事項について変数の を対象では其後調査研究事項について変数の 制調査の上意見を附して変数の 局に提出参考に費する ること

質業科を新設する

勤勞作業による實際教育獎勵

關東廳の

教育新方針

東株立會中止の

原因は鐘紡減配

俵商相、閣議に報告

東京十日愛常」帝國美術院を 野野土陰に開催、新館武五名の内 は定戦増加に幣ン解令を傾いだ上 を登場専三十分散がした、新館武 日本書中書百郷、同松同映丘、 第一部(十五名)小管型表の響である 一本書中書百郷、同松同映丘、新館武 日本書中書百郷、同松同映丘、新館武 一本書中書百郷、同松同映丘、新館武 一本書中書百郷、同松同映丘、新館武 一本書・西田忠常(以上舎貞)廣島 一本書・西田忠常(以上舎貞)廣島 「本本」自長 一本書・西田忠常(以上舎貞)廣島 「本本」自長 一本書・西田忠常(以上舎貞)廣島 「本本」自長 一本書・西田忠常(以上舎貞)廣島 「本本」自長 一本書・西田忠常(以上舎貞)廣島 「本本」自長 一本書・西田忠常(以上舎貞)廣島 「本本」自長 一本書・西田忠常(以上舎貞)廣島

てその減量が強想さる」につき、を求めたる後午後零時半散割した、之が原因については目下制 山梨次宮の列際を求めて神足的た、之が原因については目下制 山梨次宮の列際を求めて神足的東株の前場短期取引は立曹を中 に間し幣原外相より最近の戦過 東株の前場短期取引は立曹を中 に間し幣原外相より最近の戦過

使用人を首腦に

保善社の新人事政策

は九日終る

にて関東處中學校令中改正の件を

用部沿線

市112k は勿論西部級 でまで歴止することは出来 でまで歴止することは出来

十一日の閣職

购東廳中學令

ででする。 では、 では、 でいない関係にある。所 を性性にして東行集中を を性性にして東行集中を は、 でもれない関係にある。所 を性性にして東行集中を は、 でもないる。 がの酸止などは信ぜられない の酸止などは信ぜられない の酸止などは信ぜられると

中等學校の

四月廿

日頃開校

。商

後場(出來不申)

在(十一日)

定期後場《單位經》 寄付高值 安值 大引 现 充養 充益 充基 充约 田來高 期近八十二萬圓 現物後場《單位經》 與對金 與對洋 金對洋 一時半 交合 1512 1625 三時半 交合 1512 1625 三時半 交合 1512 1625 1625

商工學校に

書 長尾観察信歌低以來極力これに力 教育を歌響すること、なつた 際に或は地方性については私で各 第一次の 大いに實際 ること、も近く各校別に右に関す 第一次では、一面陽東感学 ること、も近く各校別に右に関す 第一次では、一面陽東感学 ること、も近く各校別に右に関す 第一次では、一面の では、一面の では、 一面の では、 一面のの では、 一面のの では、 一面の では、 一面の では、 一面の では、 一面のの で 滿鐵新社員採用 試驗

術者の採用は決定 を記集、接觸者の採用は全部決定してあたが九日その全部を総了した。 ので木村隊長は十日午前十時東京

西北軍が

武漢へ進撃

ならう

たので直ちに之を本人に通知した 天の概念りと言はれて居る 大の概念にさまよへる | 本単げて徐州に押 の職野にさまよへる | 本単げて徐州に押 の職野にさまよへる | 本単げて徐州に押 の職野にさまよへる | 本単は武漢 の職野にさまよへる | 本単は武漢 の職野にさまよへる | 本単は武漢 の職野にさまなる | 本単は武漢

つたと

ズ總領事近く赴任

は再びまして、一般には、かくして食液のではなり、一般のではなり、一般のではなり、一般のではなり、一般のではなり、一般のではなり、一般のではなり、一般のではなり、一般の一般ではなり、一般の一般ではなり、一般の一般ではなり、一般の一般ではなり、一般の一般ではなり、一般の一般ではなり、一般の一般ではなり、一般の一般ではなり、一般の一般ではなり、一般の一般ではなり、一般の一般ではない。 低命されたズナメンスキー氏はイー■東歐海粉扇長崎本線氏は新代数ペルピン十■日間 要天顔事に 岡本海務局長 招宴

満蒙視察團體は 三割少ない見込

本年は不景氣のため

たが、今は見られぬ▲その米の切り取りは却々越んなもので、質等 船艇は芝罘止りで解来脚に一番美 りをやつたがは銀杯を挙げて大に を禁り騒ぎをやつたが底二番船ま で各方配からお戦ひを繋つた▲そ でできる場所の名物になり、各船 とでさがは河の名物になり、各船 ろが面白いのは最終試路・然を出

| 校 名 轉入者 轉出者 退略者 | 一人 四二 | 一人 二一 七八 二二 七 二二 | 一人 二二 | 一人 二二 | 一人 二二 | 岡本海務局長招宴 て院職し夏朋の徐鵬用に供してるルに及びこれを支那人が関り限つれてるが▲白河の緒氷はマメート

が金元 戸屋ケー ゴルフバグ お 三五三番 キング Ö

九五六三一五六 一四九七七一 〇五八四六五〇 器西中

科児小島河

日下 · 齒科醫院

佐志醫院

入連市敷島

外を許令 『東京十日發電』 本日附を以て常校書記官に誠し左 の如く聯合ありたり 大使能一等書記官 若杉 要 たが頗る盛館連に同八時歌館した 廣島縣廣島市皆實泰常 村 東紹英都加納同上兼女 子師範歷校調準 一院伯八重子

で (売)

岡持夫婦死體解剖

あるから此間に各家庭で取行され 機能戦後のに於ける今年度春季消機・大学定したが期間は約一ケ月で地と決定したが期間は約一ケ月で地と決定したが期間は約一ケ月で

から三日間施行

各級擔任教師

本年の外來

お今年の選米チームで大管決定るが今年の選米チームで大管決定をものは六月に九大、七月に歴

黎明會に寄附

5と類符されてゐる

け一方釈迦主の選定に努めてる 天補俱では既報の如く猛燃習を

▲育場 商品館クラブ 単行、行事を左の仰く定めた 単行、行事を左の仰く定めた

し天童稚兒が奉見して附島地の部 正午花御堂を花車に奉

一時より慶譲法要福佛花供

時師町野閉教使、松田七時より法委

製では蓄る 調車強姦、自動車強姦、に の施行するやうに時々刻々そ のが施行するやうに時々刻々そ のが施行するやうに時々刻々そ とか難費店とか直接金の取扱を とか重けとか直接金の取扱を とか直接金の取扱を とか直接金の取扱を なす所を観つてるるから日常に なすのによりでは、 ないでは、 ないないでは、 ないでは、 ないでは

觀兵式の壯觀

したと

同管外犯罪檢學

松島町路上で擧行

駐在中國總領事

九日來

の結果左の如く各方面に間隔で

鐵道局副局長 九日長

満鐵住宅組合の 敷地と區制決定 十日六十五戶抽籤

★分野中津商業場校生徒四十名 十五日夜安率線にて來率日進館 サ五日夜安率線にて來率日進館

察署長會議開催につき青木鏡鐵器・水る十五日より旅順に於て全滅艦

憲兵分隊長會議は十四日頃社族の豫定

支那町新市街に―

第口商工組合 駅口商工組合 駅口商工組合 駅口商工組合 駅口商工

近年朝鮮人の向壁無特に着るしく 大変戦中であったが近くを、村崎戦中であったが近くを、村崎戦中であったが近くを、村崎戦にも難した始末に在安 で東本年の普通壁校入壁者は腰穿 であったが近くを、村崎地 であったが近くを、村崎地 であったが近くを、村崎地 であったが近くを、村崎地 であったが近くを、村崎地 であったが近くを、村崎地

が保管の武装貨物に動して直にの推定であるが、通遼に於て管口

西大衛日新島店内に於て不日開築を以て資本金邁盧銀白萬州の銀盧

近く鮮人側から

新銀號開業 日新昌主高

第二商場を計畫

しは對策に腐心

生一行八名

全滿署長會議出席

生一行八名 九日安東により過率大連へに返源地方法院長) 九

◇………◇ よあららが近境附属 から満洲方面に顔のから満洲方面に顔の

四平街

本年度の清銀住宅組合の建築は六東南端となってるる 本地で楽師され正式に快定すること、本郷百五十個のものは五戸農漁町 今回係長倉額に於て附着 といなってあるが敷地及び属湖は て行ってあたが重複する といなってあるが敷地及び属湖は て行ってあたが重複する をいなってあるが敷地及び属湖は て行ってあたが重複する をいなってあるが敷地及び属湖は で統一することになり本

生小學校西南端、卅四戸は五條通

・ は て行ってみたが重複する線びあり
・ で統一することになり本月十六日
・ で統一することになり本月十六日
・ のの係長金線に於て附着を地方係に於
・ のの係長金線に於て附着を地方係に於
・ ののので
・ ののので
・ のので
・ のので

强盗の手段巧妙 一般への注意要點

▲中山天理教管長 十四北塚線に て來率 で来事 を選より過季北平へ で来事 を記録を1月10日 で来事

佳き日 、天長節に

團體申込は司令部へ廿六日迄

来る二十九日天長前の住民にあた 行する由、感際系統を弱の向は二 り機衛性部脈は守備線と融合年前 十六日までに被敵司令部まで申出 り機衛性部脈は守備線と融合年前 十六日までに被敵司令部まで申出 許 数 同管外犯罪檢事

同管外犯罪檢挙 関するもの 関するもの 関するもの

行、行事を左の仰く定めたし新しい親分に満ちて授棄開始とりは來る五月四日(日曜日)にを告げ谷學級療伝は左の如く決定りは來る五月四日(日曜日)にを告げ谷學級療伝に上つて一敗落 稚兒行列も華やかに 降誕會の花祭り 來月四日は晝夜數々の催物 なつた るもの 五一六五五三

電気機変単館では今後の駆逐 民から募集す 一丁月上旬に 中間原曜々長銀にて開催されたが 回慕家職動務を命ぜられ近日中赴 中間原曜々長銀にて開催されたが 回慕家職動務を命ぜられ近日中赴 中間原曜を表記して関係されたが 回慕家職動務を命ぜられ近日中赴 验 剪

推見率仕希望者は成るべく

まで申出られたしと

三曲合變、渡花節、筑峭

電話 第一次 では、 一方では、 祝賀會の残金

失火の原因 保険屋さんの競争はかなり別逃だ が極めて不

保險屋さんが大頭痛 保險金めあての放火も ◇┈邦人の變な新職業

とに保险業者の失火受難時代に直流 火事があり保险得意の録為職は正 テニスコー 不况から火事頻出て 賓

益濟寮附近に

タタペーテヤンした」と、 タタペーテヤンした」と、 タタペーテヤンした」と、 すったやらに かったやらに 地内に子供や大人の乞食がめつき り殖えて来た▲しかもその殆どが になっていたらどこまでもついて 行く▲成人の如きは際前から中央 したら何だこれまで辛苦してター は関係都市ではないか今少し適當的れてたまるものかついて行く有機を見ても気の敵に書へぬ▲奉天然がしい時にどこまでもついて來 はこんなにしつこい。しかも目抜きの場所を徘徊してゐる乞食を見きの場所を徘徊してゐる乞食を見きんがた な隣置がありる は國際都市ではないか今少

> 昨年中の管内犯罪は 八割を檢學し 管外犯罪も四十七件を……

◇開原署のお手柄◇

大きる四月一日開原課と於て不顧の は天津在住の遺族の許に送り願く ちれ井上開原課を除い出村町長に 動十一後五十五分發列車にで奈良 ・ 見送り側に出發した 皆川伍長遺骨 惠れた華工四萬

華商公議會長決定 東氏蔡家驛へ轉任 能総増進し、一日一人富り出版を 理戦を超へドイツ等にも認らざる 素操らしい成績を示し、勝三年前 の一人常り二順内外の二倍といと 観常な能率を無けるに至ったの がでして放入を選増、中國労働者でなる。 一 萬を越へ、そい質級支機法も把能 工本位の出來高機法による個人計 工本位の出來高機法による個人計 であるのと優良薬品、業 工工 萬を越へ、その賃銀支排法も把護順が顕立野働する。第二は現在

全滿劍道大會

十三日大連選場に於て開催される全端別道大會に無順道場より出場する創土大の如し

本三段海老名五郎今三段本村線の一段海子の地上大の如し

本三段海老名五郎今三段本村線の上大の加上大の加上大の加上大の加し

消級時院入院中の**は十日退院**

の人々変起の下に資本金現洋二百 の人々変起の下に資本金現洋二百 の人々変起の下に資本金現洋二百 先、李序赋、孫辛宴、李子初其他 當地の支影人有力者都祖臣、高吉 一瀆職の嫌疑か

現所の際の概えなかつた人物であり山東省労州府常時七泊藤北四属に退直したものであるが、在職中は、野郷の如くなるがその自供によに退直したものであるが、在職中は、野郷の如くなるがその自供によるを議論した事は、野郷の知らなるがその自供による。同人は昨年十二一一月三日七道院を襲つた四人組の 七道溝の 長引致さる 一名逮捕さる

三年度に比し個人出炭量二倍 益清祭附近の空地を総一長神地と所所設め必要を感じ五年度深界で 登場地方委員會では十日午後三時 から月例茶話館を開き、工場数減 から月例茶話館を開き、工場数減 を出議長からの経過度告を聴取し 生田議長からの経過度告を聴取し 地委茶話會 潘氏逮捕さる

社金横領の嫌疑

師恩長會護列席のため上京中のと 松井師園長婦選

輸組。共同販賣所 公園内に目下工事中

東東線組加盟店の共同販運所は入る、際製時間は中前七時から午後 ・ 関店期間は本月十日から五月 ・ 関店期間は本月十日から五月 ・ 関店期間は本月十日から五月 ・ 関方がでは、一番では、一番である。 ・ 関方がでは、一番では、一番である。 ・ 関方がでは、一番である。 ・ 関方がである。 ・ 関方がである。 ・ 関方がである。 ・ 関連をある。 ・ のいった。 ・ のい。 ・ のい。

等につき数官の説明があつた 部役員決まる 護運動會安東支部役員は九日左

要▲脚電話の利

中旬から開始される

安

公取市況

二三月下旬

日に至る大豆高桑の出来高左の如 は相常数な、月末は北清脳の大豆 にて総月した脚二十日より三十一 にて総月した脚二十日より三十一 にて終月した脚二十日より三十一 にでは、大豆高桑砂で、 を高瀬砂で、 にでは、 の出来高左の如

はが職をれと同時に要察器に属出り、同一都との場合者しくは住所と同時に無い、同一都との事態が三十四日に新規職入の場合者しくは住所を除する。 なの疑いあるもの等八十級あり、 はべざるもの及はアレーキで良い ないの疑いあるもの等八十級あり、 はないあるものないアレーキで良い て前記受験した二百八十張の車置 用する内に盗動に触りそれがロイ 中には流質物を置り受けたまる乗 さんと微保殿者との間に粉筆の種を呼いてゐる、五日全爆した傅家を呼いてゐる、五日全爆した傅家を呼いてゐる、五日全爆した傅家 して行くよう一夜のうちに全部脚ったが、地球が、大きの変な金ができると云ふ響へから放火をする者もあるらしく、飛び除の證明では其以るらしく、飛び除の證明では其以

神保險者と保險質証との中間に立ってある。この紛爭を種に邦へでってある。この紛爭を種に邦へで

國際運輸支店

的だとあつて馬鹿にはなられと製職業も根が火事場だけに儲ける泥をする

が、今回いよく河北に出張れた。今回いよく河北に出張中である。

口支店では遊西方面の

すべく機械選索リとのことなるが中家地行送機械は高架軌道も野に

であるので陰脈多数ある見込で歌いる本、懐中實體一個、変形ガー本、 大水を所持して、 此似等は配行に使ふ舞響

心の共犯者二名を

河北に進出

寫眞講習會 支那町新市省に第二商場を建てる 門に株式組織にて四十萬圓を投じ 一商場を支那町に建た支那側では 一商場を支那町に建た支那側では 日本側)

内全區に重り大×的交通取締デー 十日無暇點では非置全員出動し管

交通取締デー

後五時半散館した

の使用を禁止 貴賓室と待合室

三階は無料芝居場となし尙、一路百貨店、二階は料事、 同建物を中心に現録道南の支那料率を全部移轉、約四百の支那料率を全部移轉、約四百の支那料率を全部移轉、約四百の支那料率を全部移轉、約四百の支那料率を全部移轉、約四百

四平郷鰕祭場で去る七、八、九の四平郷駅祭場で去る七、八、九の一三日間に亘り自順車と散放者を行る、現在數は四百九十八蘇中・受験して今後見付次線假偕なくのに繋して今後見付次線假偕なくのに繋して今後見付次線

れたいと

三日間に亘り自順車へ機検査を四平衡観察器で去る七、八、九

自轉車檢査

取締規則改正荷馬車通行の ある歌樂館一際關係者はその對策 第一商場のみでさへ打撃を受けて

豫算の編成及事業質施計圏を次の音味在総軍人分會では本平度収支

る見込みであると

豫算と事業決定

在郷軍人分會の計畫

國 (前者五月二十七日、後者)

は資格を取消す旨通令した。

で変見の場合で変見の場合

活動寫眞

見童さんへの

二十四(適常な時期

日午後石射總領事を訪問し新任の新任吉林省公安局長烈國銓氏は八

二日間開催する 社會係の主催で 雅喆の配付及購讀補助、七十

近来附屬地内中國人向や借家が空

千金大街以東は二朝方の値下を既隆續出するので最近家主連會合。

省湾公安局ではこの一旬の間に商 地地第三属管内に於て張茲の害 件が三件續出し簡単地一帶の日支 人に非常な不安を感ぜしめつよあ るので一昨日第三分局長蹇春選氏 こ野し半月以内に犯人檢事を融命

年益一時より大和小學校の想念で ・ 大会一時より大和小學校の想念で ・ 大会の選問では一名 ・ 大会の選問では一名 ・ 大会の選問では一名 ・ 大会の選問では、一名 ・ 大会の選問では、一名 ・ 大会の選問では、一名

金州部が既では十一日各派出所派

を映画館を開催。十五日は朝日小安映画館を開催。十五日及十六日の南日間見薫点。 安映画館を開催。十五日は朝日小

上に及ぶ者に分會より金を調明の主にして疾病等の論め臥床ご測情以上に及ぶ者に分會より金を調明の一世世心。協節配の外區時に適切有世心。協節配の外區時に適切有世心。

待遇改善で能率增進

民政官の目的を以て安東隅を見撃を軍第六大騎第四中隊は八日初年



無我夢中で逃げ出したが。6ので、てつきり無漢と解天しなく飛び出して一畝に女史に近なくので、てつきり無漢と解天したが、6ので、てつきり無漢と解天したが。6ので、てつきり無漢と解天したが。6ので、てつきり無漢と解天したが。6ので、てつきり無漢と解天したが。6ので、てつきり無漢と解天したが。6ので、てつきり無漢と解天したが。6ので、てつきり無漢と解天したが。6ので、てつきり無漢と解天したが、6ので、このきにないます。 走して来たのでいながら

公主領

手泉屋青年の練習姿であったとで主催するフルマラソンの出場 いて聞いた日が閉がらなかつだ

記念櫻樹植付

警務課召集

ので第三回總倉を開催する管理・一二日午後七時より帰前筑製に後では今野が開発が開発が開発が開発した。

宗越氏祭神 安東署司法 保護部補余越四郎三郎氏は今回率 天暑に受轄、後任は長春より門田 塚雄二郎、内村楽治の南君に振暇 塚雄二郎、内村楽治の南君に振暇 記書は滅信講習所に入り、吉 正南三君は滅信講習所に入り、吉

世であらら、東に館花の製造 ・ 一時期も目前に強った ・ 一時期も目前に強った。本花は世上の ・ 一時期も目前に強った。本花は概よ ・ 一方、本代は依然七里庄の職業 ・ 一時期も目前に強った。

花だより

學校から上級學校を受験し合格し 上級校合格者

大きるのであるが、 一方ののである。 一方ののである。 一方のである。 一方のである。 一方のである。 一方ののである。 一方のである。 一方のでは 一方のででは 一方のでは 一方のでは 一方のでは 一方のでは 一方のでは 一方のでは 一方のでは 一方のでは 一方のででは 一方のでは 一方ので 一方の

ラトニックラブとか種々な事を

タープロストラー であらう。 答になって軽光に出てであらう。 答になって軽光に出てであらう。 答になって軽光に出てであらり。 答になって軽光に出てなるのは親娘のま」で多を越したもの、一般へば駆とか数である。

痼疾の難病程キャメの早い

電話 神田二五大番 東一京田里東大法研究の要はし、立今成功さんとする人は男女年齢を不同何人も短期等の要はし、立今成功さんとする人は男女年齢を不同何人も短期等の要なし、立今成功さんとする人は男女年齢を不同何人も短期等

國力しをき 筆く活か業 三月進難 成損のらが 一三月金病 す失安尊出

と呼ばれる等、多くの場合

● はま物と思ってある人もあるが

想を聞き大いで意覧

● まるが――に伴って起る闘争の もあるが――に伴って起る闘争の が果と見て整支へなからう。他へ は職時は主として ・ 実生して

戀愛と闘争

である、こゝに人類記念は、其形にに多く、其の方法も、延初は又様ましい野話を彫刻を可は、其形にでは滑種味をである。その方法も、延初は可憐というない。 こゝに人類記念は、其形にである。 だって其間野魚分もは

他の花二酸れ蝶の魁

で楽の花其

|生安心なる||求職募集

活してあるよりは安くて線でが便 を関係パリーで暮してみると東京で生 版は知られであないやうだ。實 を記してあると東京で生

は深勢なものである(ヘルピン酸)

人に戦する態度及意見が、直ちに何となれば、米國民が抱く共国

外交への影響

とを標榜して活躍する爲には、斯米園が新時代の舞響に正義と自由れる様になると自分は信ずる、否

と小学を発

0

A-50

是等の國へ行つて見ると今近知ら ドイヤに配貸して見たりしたが、 ドイヤに配貸して見たりしたが、 り、更に配備作法と文化との警察のは優越報酬のでは、文大抵の歐洲人の召使が親切な知を知る。 から懐疑

ある」と云ふ、脱壁な様でしかもある」と云ふ、脱壁な様でしかも ある」と云ふ、脱壁な様でしかも がでする。 像が、関務省當局の自由行動をようと努めて居たと云ふ一般の 学院の支配力を延ばしつ、ある。最 の支配力を延ばしつ、ある。最 学院の支配力を延ばしつ、ある。最

大人の心理には未知の園としてない、多数の米人観光客を配付する事にも動り財産ではない。 対方要はも動り財産ではない。と 対方要はも動り財産ではない。と 対方要はも動り財産ではない。と を記する機會があると思ふから、本 監に於て進だしきヘンデャヤップ は歐洲に地して理能の監、交通のは歐洲に地して理能の監、交通の は歐洲に地して理能の監、交通の は歐洲に地して理能の監、交通の は歐洲に地して理能の監、交通の ら、日本に於ても大に研究すべき を有して居るが、日本といよ間は

福地したと見る事が出來る。英米 一個地したと見る事が出來る。英米 れば、モット寛容なる見解を與へ るに朦朧しないだろう、けれども 変主張する様に終婚なる見解を與へ である――其他に英米協定を必要。 である――其他に英米協定を必要。 である――其他に英米協定を必要。 である――其他に英米協定を必要。

サー生活・即常に異ふので、最初は に住み易いが良いが良い者は配喰らない。 で、調査、脚密に異ふので、最初は フォード式の虚米利加人もフランが、、人間が解除に異なので、最初は上地だと云ふ気がする ある生活をしてるる監がアメリカ 人にとつて一つの数脈となつてる の米人の金を使ふ勢ひ

金さへ持てば

巴里は歡樂の

稿料の催促に歸った

武林無想庵君が語る

後援 海軍 寫眞帖 支部募集 陸軍 全軍 寫眞帖 支部募集

即大

1 自分のテーブルや椅子によつて茶んは自然が立形な公園とも云へるのはであって人の住還する種々相を確つめながら茶を存むペリーそれ自然が立形な公園とも云へるの

大連案内所何でも御利用下さい 預師で御旅行の事は

飲み過ぎ食べ過ぎの その他 海、急慢性腸カタル、急慢性腸カタル、急寒に、慢性腫カタル、 白金品 100 黑金品 パリとさす

店商吉友澤蘇

山

乳兒榮養料 ー牛乳桑養の必願品 〇牛業やコナオルタでお見様 例光して母乳を同じ學療療 入れて與へられトは禁養不をお育ての時この微差猶な 及で月解院にかりる董なし

妹品

ルア足袋

任

足

にするものです

原桐 一九二四品电

大阪市東區南久太郎町東京市神田區銀治町九

◆配 明 書 贈 呈 ◆職 明 書 贈 呈

既会な教育を組むられます

一東亞印刷機式大連支店 刷 大連市近江町 活版。石 オフセット

即



残さ

を拔 群をぬ らび

前领大阪大 店 本

んだ大連の女際生か、

反威を扱いた秘密は、今度「何 に事を云ふのでせら い事を云ふのでせら

3

「ちやんくか」競

とあなどられ

けるかしらと疑はればならぬほと あっちの緒の木、総・草、人間

母を離れて遠く依をする者にとつ

時は五時年、

であったの私遊はホールのソファブたいても寒いもてなしには不満

白四豐

四前北に入る 道樂湖畔化場 三五電六六六三 大寧案内む 上近岩代町 大連岩代町 大連岩代町

質ない

開業キ 調明人 一

|||洋脈類電

船域屋質店

話

モミ、原治御野みの方は

母を離れて遠く旅をする者にとつる様になつた、十月も織けた旅行

何を見ても早家の事を思ひ浮べ

り下りするのなしにこれが来る所とは風はなかつた。人が来る所とは風はなかつた。

様が態しい

情である。とう 気にするのとが、性苦みのとが、人間である。とう 気にはのです。人間ではある。とのです。人間ではないないには、一般にないです。人間ではないないが、性苦みのとがく

ニ里ーー言に云つて終へば近 い様なもの、歩くのに使れない大 が はなもの、歩くのに慢れない大 かったすき、赤い魔巻き、如何にも 大道です。赤い魔巻き、如何にも 大道の戯々しい女學生のつかれ 大道の戯々しい女學生のつかれ

彌生高女母國見學團通信

か等と申して居る人さへありました。 北平から」と答へてやらう

年寄りに、若者、女際生に中郷生、へられない。田舎の人と都會人と

る。意氣地無し、なんて云はれて そんなものは疲れ切つて居る人に

められます、どうにか頂上と野ゆ

る所までやつと来た

市内但馬町二〇 文光 堂

島木丈太郎 電話四六九二番 の大道二葉町六〇

7

3

る魔によると、陰型を大陸銃型、 ー氏やマルチン氏の研究しついた

大きくなつてゐる事があり、

政に

六日午後零時十分頃大分剛を出 関した第五列車の機関単は進行 中一大電響と共に保護、二十数 名の負傷者があつた

土地

読る

を 三百年 脈端絶可 上人七番 土

不

陸町山本勇商店電話六八四二

古

常繁禄祭千山閣覧四三六二御財産勉強して頂升

御料器院

上る人下る人、毎日此様に人が上

は無用である。

書、あの大温が優しい。母に上るにつれ白い雪が目に

後五町、もうぢきだの心は急にいるみ立ち足も早くなりました。 華殿の離ら見で來たいと、下つて見れば私港の想像は見事に裏切られ、水の少ない小さな籠でありました。

木炭

ウ島 智商骨董 大連市二変町四丁目 大連市二変町四丁目 大連市二変町四丁目 大地市二変町四丁目 大地市二変町四丁目

淋霉 件器光炎 鎮克

在理生花

明

葬儀 取扱

心圖

帝。一九四話章

液体 お灸 解ハリ炎窓門療院

中禪寺湖へ急ぐ

披れた私達には

母様が戀しかった

然として皆のま」のものが多い、

として間のまゝのものが多い、前に出てゐる覺椒は主夜佛堂の名である、雪はれてゐたが近ごろでは大てい何々舞鰲と改めたやうである、しかし、

の名である、日本では舞歌劇が大熊にる、しかし、名稱は更ためても中は依

たれて映鑑器がぐんく

勢力を掲げて来たが支那ではまだ舞器群が全盛である。

俳優の名前を掲げて

客を呼んでゐる

は普通何人茶賦

共の総集はどうであつたかの殆ど

諸君の使つてゐる数科書は文字「や文章が贈合に弱く、

其の内容も

常盤小學校訓導

國東

E

知るだけでは駄目

日

相々種

國史の學習は

國史學習のお話一写

大チャ

IJ

ゥ

盐 作

ヤマ

カケヤ

天帆

此印に限る

寫眞

の御用命は

白帆

ボウエン

ウツタ

西太原町満典球場前 東カフエ130 東カフエ130 東カフエ130

三番地の五、水島電ニー・

金

貸衣

多森城 (日本)

(76)

ジハ

ル

111

チ

日案内

紙

砂震元 改良の三山島 紙 大茂 が 発度向 能用

行紙店

寫眞

安那服の準備有日本機際大浦宮属館・変を撮影男女

春なれ 満洲 の乙女に訪れた 000

=

に願まれて、ゆたかな時間を養っ 自然美を取入れた四季指々の行事 よって軽へられる心外の影響を思いたものであらうか。而もそれに味なものであらうか。而もそれにはない、平調な無趣 五月祭

人心の間趨を窺ぶことが出來るでたといふ一事を以て見ても、凡そ からして来る五月十八日一あられない。 の出來要に鑑み、会員達の意見に いよから、今年は更に一般の花や かさを見せて、全市の婦女子の血 側を薄かしめることであらう。 がら、指を屈して待ちしきる人達 がら、指を屈して待ちしきる人達 が、大選運動場に

のに便利で、緑膿もよく出來で居のに便利で、緑膿の形になつてるで勉強する 國史の勉強 では此の数

はつて行かなければなりません。 野いてないので或事標の初が出て さて其の総りがどうなつたか響い てないのがあります。 能へば三種 でないのがあります。 能へば三種 でないのがあります。 能へば三種 になった事が出てるない。何時の頃まで たのかはつきり致しませんの 交響 たのかはつきり致しませんの 交響 たのかはつきり致しませんの 交響 が何故に伊勢に創寄りになっ であるが、何時の頃まで 科書を中心として十分に読んで味 はよく知つてゐるが、全職を見機 割は大抵片々の部分の國史の事候 とは大抵片々の部分の國史の事候 | 関東会體を見渡す様にし、一部分| 前後の職終といふ事に注意して、 で自然に疑問が越って来ますから

は、の終りが 書いてあり ばなりません。 とが出てゐるが、何時の頃まで け國史の再覧の前後の間係をよく を ことが出てゐるが、何時の頃まで け國史の再覧の前後の間係をよく の事は知つてゐるが、其の前はど うであつたか之がどういふやうに して起って来たか、更に之が後に なると、 なると、殆ど理會が出来ない様でどんなになって來るかといふ事に あつても其

此の無能形は男に多く、口を開いて居たり、身體が痩せてるて一見 「に会」、とれは子供の際質をのまって相當の年齢に達しても 行って、これは子供の際質をのまって。 相當の年齢に達しても は無能型と小見型といふのがある。これに乗に着へればならぬ、此の四つの をさせる事は義物で、

貸家 田部

地下室貿六〇電話七七一四階下洋間四外水便洛婆女黑石礁階上認豪付洋間一

五球ニュトロダイン
対議品付百五個より百五十個迄
でサイモトロン
一人定復一度
コームに復一度
コームに復一度
コームに復一度
コームに復一度

人しん 接腹 第 電話三大大三番 電話三大大三番

改造充電一回五拾錢 高級等秀品品掮修理 部分品は裕安實用品

が、人人 により、 原日町十一向陽門停留大夕夕前 原日町十一向陽門停留大夕夕前 原田町十一向陽門停留大夕夕前

大連市響城町五八 南海宝 日 製鑄止打粉有

引越情物の高級の一大大連市寺内通久四十七番地で取扱い致します。大松運送店

原御壁に供する水、洗滌谷銀 商高會

本部 大連市二葉町一〇日 新紫豊田 式防火装置 新紫豊田 式防火装置 新紫豊田 式防火装置

帰乳兄の 御預りの御相談に細じます 産婆 浅野 解子

腐内を清浄にするほか消化を進め、膓の生理 作用を保護増進しますから、安全且つ確實に 臨疾息の治療及び豫防効果を收めます。

小兒下痢、綠便、腎臟炎、動脈硬化に奏効す。



巴斯九三電·

電九入〇一 比褒洋行物級低利金融 沙河口 と褒洋行

實印

一萬室 電七八五九番

の御用命は

習字

姚成數授整夜

大黎天 カフェー

主意 利用 あっエーサシラ

信用語

電六六六三大連案内社電話名義等更せず共假利

実演町総額ビル前十年社会の大口の迅速会験

ミエマス。 女給 数名入用新規開店 大連競手器 カフェー 井筒 大連競手器 カフェー 井筒 大連競手器 カフェー 井筒

は、よく日職の草のやうに鞭くてようと、よく日職の草のやうに鞭くてようと、よく日職の草のやうに鞭くてようと、ころをは、このである、ころをい性の子供に多い悪いである。 から、 全體の運動を静かにさ 文文を部通九六北側奏を部通九六北側奏をが通九六北側奏をが通九六北側奏をが通りが

壽司

音野町

牛乳

なら

大正收場

招聘固定給支給

電ワ

ラヂ

ヤマ商會 電話八七二二章 オは何でも大勉強

正直 大切な電話リッ 金五五 する。

産見

为り月

八六七五番

電り

る内臓型は主として手足を使ふ運

である要がある。 せる必要がある。 せる必要がある。 求間 貸家

大黑町七二、 智方夫婦二人 牛乳 牛乳

浦

電話六二三四番場

電話大大大 石 都 并 行

ニチ

赤玉タ

第三和田小野見

んからもら

庭質に應じ

運動は

運動さへすれば體質が よくなるこは限らない

タイプライタ密山 機近八番

性婆 下鳥下 商台

二千四百圓 小道ひを貯蓄して

今更のようにピック

朝九時より夜八時迄

電三六七四番へ 大連製氷特約配達所

石炭は勉强屋の

大野商店

+ ヮ精

〇四七 石井家資類の 設江町電車停留所前 近江町電車停留所前

ート内 0

専門のヤナギヤ 物貨越引 電話ナナラサン

腐力タル、消化不良、鼓膓、常習便秘、

知名薬店に設覧す。 發質元 大阪建修町 整 贫田長兵衛高店

ビオフエルミン俊

50A 150A 500A 様かに粉末あり。

30-213(17)

間中場版西·播搖常·通西遠大

小寺藥局

二八町淵信市遠大 出の三三三路電

待合福家等機

電話ハヨヤレ番

五九人を全

妖(61)

特別廣告取扱

大阪淡路町三浪華廣告計

伊藤千太郎商會

は者はパツタリと倒れた。

突转

「え」……」

ぎよつと

眼

香一微

0 10 変な

其處に立つてゐるのは撤事輕田

爺

金を引いた。

又しても地上に倒れてゐる由良子

げると、必死の頭を振つ

班養

泡沫

MAであると、他があると、他女との素文な淑子はれを見ると、急い

ない。それよりも明君の立上ると、そ

れでも何處か負傷したと見えて、

文はそのフランス扉を押すと露場」よろり

その盗職、パッタリ彼女に突當

るので、思ふやうに述れぬらしいやりと見えてゐる。人一人抱てゐ

暗闇の中に曲者の変はまだばん

るやうに入つて來た男。

四子のところからあまり遠い距離

「曲者が……曲者が……」「曲者でおや、貴女は孩子さん

△字體は香鷺で△月百0寸:山梨縣週八代郡大河戸市が届印其他水晶製品(蓋替東京)山梨水晶株式会社の田以内に送ります。山梨縣週八代郡大河戸市

少量の常用は音楽を整へ 呼吸器病を豫防し 呼吸器病を豫防し

携帯用の二種

各薬店にあり

美音

(10)

東京大銀本舗

肺経痛りウマチに 外用

対線以上の かまある

口光。場話

ウタシ

13

優秀

A 及 D

含量第

渡子はどうする事も出来なかっ で行く。 は難はれて終ふだらう。 る中様の方を振返るとった。そして、傷にぼんやり立つて 短値を化粧素の掘光から探し出し目分の部屋にとって返し、小型の 彼女は決心を決めると、

しく部屋を出て行った。廊下を突しく部屋を出て行ったかい?」 いやうに逃げてお了ひ。萬事は明れておいで、それとも見つからな ーお前は交戸棚の中に除

窓子は拳銃を握りしめたます。 明者が由良子を載って逃げて行

間の選○ 中野認 水 ② ド 品 印 日 日 ② 学 彩 日 ②

音 日 曖

さをてす痛不歩速をの頑 ず絶他るを便行に 疼固 對の點速並運治無痛な に追にに動癒痛出る 許從於脱苦のし迅血寿

感喘百

職子は夢中になつて暖の側で呼吸を着はあない。 ・ 本る者はあない。 ・ 本る。 ・ 本のである。 ・ 本のでる。 ・ 本のでる。 ・ 本のでる。 ・ 本のでる。 ・ 本のでる。 奇怪の曲者(五)

严正史作

・リと生暖いものを感じた。 本の株 と、左の足の爪先に、何やらネットリと生暖いものを感じた。 本の株 「え」、自然たいねえ!」 伊藤幾久造畵

場人の自宅療法薬「砂密に直し 場人の自宅療法薬「砂密に直し 場合のかトらの手書」美神丸は全 数のかトらの手書」美神丸は全 数のかトらの手書」美神丸は全 を乗れ丸を使用するさ男子の受 でするである。

⊙實印

篆刻 印材に指定通り カス

は四字マテン は四字マテン 以上桐瀬二十銭 八四字マテン は一寸五分 の二十銭 八四字マテン の一十銭

特約店及薬店にあり

各地に色々な 各地に色々な 一世楽が出来る程の名類です 一世楽が出来る程の名類です がまが畑何に顕著なるかをお 気をなった。 です 會武 宮內善進堂

環 籠花 は

ら屋花環店



家大門專科眼

山中催之氏、小玉柳碳氏、小玉柳碳氏

の眼科薬リ

トラホーム。はやり目、

成れ目、のぼせ目、無れ目、やに目其他眼

◎ミツワ石論 大量製産の融産物にして 價がお廉くて、使心地の 宜い理想的の化粧石鹼です は細 の芳香化粧石餘 赤面入 正便一 作 用は緩和 商金二十十

軍 夜!! 代頭店 連續商店の業局、日研室機局 萬人向 6ミツワ石絵本師 東京

北見屋南旗



相談に應じます 電話六 五周 四番

を表のあっちゃまり特徴(でき) 肛門破裂(でき) 肛門破裂(でき) 脱肛のりが 脱肛

二町修道版大

放紅會機製傷等 分類後に於ける

されば、日本及び中華民國は申す近もなく販路は世世らる。キキメ第一の最も権威ある服薬であります 「大學洗頭薬」は、学界に於て研説より遙かに強力なりを認められて 明は人間で帰る大切な所ですから是非信用ある薬をお選びなさい 脂の多き場合、酸の痛む 進歩した近代的の洗帳刺であります 果さして他に比肩するものなき世界一の資れ行を示し、世界的は、日本及び中華民國は申す迄もなく販路は世界各地に行直りは、日本及び中華民國は申す迄もなく販路は世界各地に行直り 居るのであります ノイボルミチンを主薬さしたるもので、 之て眼を洗へば、眼を消毒で 第一で眠を洗つてか 各薬店にあり

「大學服業」は、既科学界の世界的大家たる五階學博士が揃って

場げて工場を脱出際位を整へて等。 となって午後二時間白な作業版に となって午後二時間白な作業版に をは依然として強硬にこれを一覧。

四の要求を提出したが會社側の底に

鐘紡問題の勃發に鑑みて

社會局が立案に着手

を は 独原の火の如 が 経済の火の如

蹶起した以上最後まで聞けん」 兵庫工場にも波及

まで闖ふ」と想形なる時びを挙げて隊位艦袋と工場を出でたが斯くて兵庫工場も窓に建錺刺蹤の旅を停止し続騰を挙げた滕工等はドツと場外に流れ出で「尺決勝あるのみ我々は決然都つた以上あに至つた、この親会戦工は一旦工場に入場したが不穏の空氣騰り九時四十分五つの工場は一齊阪十一日歿電】鎌紡等譲は窓に從業員三千四百名を擁する兵庫工場に披戴し十一日朝總郡戦を賦

「不承知なら自由行動を執れ」こ 曾社側は要求を拒絕 上場從業員

喊聲を揚げ脱出 淀川工場男子四百名 管内相に聴情を量ね費金票差のたは砂點化する形勢に立ち至った。

政府に何等 責任無

で野驚方配では政府の態度を実職

電纜を持つて来て下さい」と書いり「英文解釋法」「若へ方」等を 質的影響、幾何の公式を書並べた り「英文解釋法」「若へ方」等を 供表で持つて来て下さい」と書い したもので、毎日紙一蔵に本の受験を強力には、一番になる青年は

を吹いて青息吐息に挙生へる著の 立て、何かは知らの焦躁の思ひを 立て、何かは知らの焦躁の思ひを 打る慈惠病院代見を 電響患者男二名、女盃名(内安人して目下艦隊患者男二名、女盃名(内安人 しめてゐるが、樹島臀節が本院 育息吐息に芽生へる春の 院に入院患者四名を増加病院代見事分院では四月

民政黨の意見

佐野師を内地より短鳴することに も手が飾りかねるとあって近く思 八件、金額百四萬四百三十四、 し入覧等は日本人九萬九千七 萬七萬七百三十四件、金額七十六 人二點七分號であると地し日本人四名、支那人十名 この中電受けしたものは日本人七 高四千四百五十九圓で入職に名、支那人百四十二名で前年 百八十八圓の場加を来してゐる、 萬四千四百五十九圓で入職に登 表別人百四十二件、金額二萬七千八百四十一件、金額二段数署管内における昭和四年 四千八百六十九圓、支那人五萬四萬八千五百三十六圓、支那人民政署管内における昭和四年 四千八百六十九圓、支那人民政署管内における昭和四年 四千八百六十九圓、支那人民政署管内における昭和四年 四千八百六十九圓、支那人民政署管内における昭和四年 四千八百六十九圓、支那人民政署管内における昭和四年 四千八百六十九回、支那人民政署管内における昭和四年 四千八百六十九回、支那人民政署管内における昭和四年 四千八百六十九回、支那人民政署管内における昭和四年 1000年 100

昨年中に貸出した

萬九千二百六十九件,金额二十二萬九千二百六十九件,金额二十二

Ø

.

羽

根

團

那今 院 式

絹綿布團

十二四五十美

勢伊

電報機ガス前 で ら 夢 司

件當り日本人十圓五十個, 支 人五十四萬八千四百二件、 を支続すれば全く適時では右の立案にデモナる事となっ では右の立案にデモナる事となっ では右の立案にデモナる事となっ では右の立案にデモナる事となっ では右の立案にデモナる事となっ では右の立案にデモナる事となっ では右の立案にデモナる事となっ 既に訪ひ、鐘鋸問題につきその上は十一日午前九時安憲内相を上は十一日午前九時安憲内相を

外五氏は十日午後一時大蔵省の機関をなり適當の機関をなり適當の機関をなり適當の機関をなり適当の機関をなり、

お客の不便緩和

内地でも珍しい設備

関し大衆族の麻生薫首河野

口本人洗濯や

雇ひ支那人罷業

青島特別商務工政會が使嗾

組合側では断然要求拒絕

し會社側は工場の扉を閉ざしてのが、十一日末即出事の 都京持久戦の 形勢益不穩

出し事議感に加はり既に五格のたので、これ等職工は

間外動務に對しては間境を

上文島附近で

英汽船坐礁す

S・O・Sの信號に漁船急航

全乘組員を救出

式の交曹深華郷を米國に設文したるため鴻織では四千圓を提じ最新

少いと

鐘紡訪問 山民黨代表

3

は十日午前十時千五百名の從整武 は十日午前十時千五百名の從整武 より要求された滅傷寒道回を断然 とり要求された滅傷寒道回を断然

金百 大連の邦 人質屋七十七軒が

四月に相應しい受験狂青年 掛持ち診療では手も廻らぬ 昨今の慈惠病院分院

カキ四百七十二件、金額五十五萬 カキ四百七十二件、金額五十五萬 カルギであり、流質は日本した。 ・流質は日本した。

手交代第三個滿電鈴木退含單原 發贏數=滿電—3消費—8、選

四萬八千圓を

まき揚ぐ

大連名物

さくら

大週市磐城町三五

滿洲果樹組合

販賣

| 関語 | 小

一番うまい

モス 着 尺……三国八十銭 お子達用エブロン・二枚・・四十五銭より

子供を蒲團卷に 親子心中を圖る 原因は精神の異狀

懲役士二年

1

ŧ

布

綿

實用使用

真綿

布團

八四五十美

控訴院で求刑

シシュウ表丁寧に仕立*ナシシュウ表丁寧に仕立*ナ

イワキ町 電4917

屋履物店

三岐郷で

金

長崎縣南曇郡倭村の惨劇 た字垣壁相の容號は十日午前監測 るが多の脳神經に更調あり九日夜 本管解状態を続けて居り茲喇三日 を管理を表するとされてある。

開と合唱歌で

來月十八日太連運動場にて

雅やかな五月祭

性を謳歌

消費辛勝 十日の對電戰

松花江の 航運促進 東北航務公會で

宜の慮 飛行機で 金屬製 U)

世を探る旨を述べた

大衆黨首

藏相訪問

行家フオン、ヴァルトハウゼン男 をなす計量中 米大陸を横斷

日宮地に到底したが男は當地から カリフォルニャ州まで同機でアメ リカ大陸解脱巡回飛行を試みる響 である、倫男は右終了後ドイタよ

1000030

文書送達機で

埠頭事務所が六月頃から使用 本投稿▲宿費三者凡退▲宿費無

を飼いて生還同勘となったが吉二級井上右飛失に南條一琴本攝際三級南城遊飛失宗正一飛雨號

近にて行衛不明に付える権ご議 の三足り

す も施設されてゐるところは極めて と ない として最初だが、日本に 一般 に 短網すること かった、 因に同

ニッチ

帝國文藝俱樂部

メタル 御好なの 嬢さん

R

場

をおすゝめ致します 是非一度御試食を願ひした當組合が満 鐵農務課指導の下に特別にした當組合が満 鐵農務課指導の下に特別に関シュなフルーツが 好もしい時節となりま

7

代表電話四六人五

御食事 常盤 橋 にの 出外御好みに 常盤 常盤 にの 此外御好みに

業店にて販賣せり 景東元 超後屋 ちして居ります
で皆様の御來泊を御待
で皆様の御來泊を御待

しまずませるす

各室に卓上電話を新設致しました 一経済的で親切、叮嚀、迅速をモットーと 大連を往復せられる御客様に御報らせ致した

五拾圓 壹百 七 製造工場 大連市磐城町二八(大日活館) 一大連市磐城町二八(大日活館) 圓 每月五圓掛 日日〇座

御申込期日 ^競 京 詞 桐 箪 笥 丙乙甲 購買 會開催

陸相昏睡狀態

「虚科十二日愛電」長野属用金幣 (でも)要コカメ(ご)は、十日金前 はその上に顕満りとなり内から終 はその上に顕満りとなり内から終 はその上に顕満りとなり内から終 はその上に顕満りとなり内から終 である、原因は際神場所の総果で あるが複彩な事情ある機構である。 であるが複彩な事情ある機構である。 であるが複彩な事情ある機構である。

て代謝、合か、舞っ 知を驚女唱、明生高

大連市役所主義に

年度より新たに一般婦人の合

んず

0

ふ中央公園でうつす